



# 令和8年度予算案の概要

令和8年2月  
福岡県古賀市



# 令和8年度一般会計当初予算案について

(単位：百万円)

## 一般会計予算案の特徴

区分		8年度	7年度	増減額	増減率
歳入	市税	8,338	7,947	391	4.9%
	地方特例交付金	57	80	△23	△28.8%
	地方交付税	4,163	4,190	△27	△0.6%
	国県支出金	8,777	8,746	31	0.4%
	寄附金	1,000	1,000	0	0.0%
	市債	1,743	2,465	△722	△29.3%
	その他	6,503	6,180	323	5.2%
	計	30,581	30,608	△27	△0.1%
歳出	人件費	4,133	3,951	182	4.6%
	扶助費	8,850	8,397	453	5.4%
	公債費	1,892	1,731	161	9.3%
	投資的経費	3,286	3,584	△298	△8.3%
	その他	12,420	12,945	△525	△4.1%
	計	30,581	30,608	△27	△0.1%

### <歳入>

- 市税
  - 固定資産税の増 (+256百万円)
  - 市民税 (個人) の増 (+81百万円)
  - 市民税 (法人) の増 (+62百万円)
- 国県支出金
  - 給食費負担軽減交付金の増 (+190百万円)
  - 子どものための教育・保育給付費国庫負担金の増 (+169百万円)
  - 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の減 (△312百万円)
  - 公立学校情報機器整備事業費補助金の減 (△197百万円)
- 市債
  - 緊急防災・減災事業債の増 (+254百万円)
  - 公共施設等適正管理推進事業債の減 (△1,178百万円)
- その他
  - 学校給食費の増 (+130百万円)

### <歳出>

- 扶助費
  - 保育所等施設型給付費等の増 (+426百万円)
  - 自立支援給付費の増 (+151百万円)
- 公債費
  - 長期債元金の増 (+114百万円)
- 投資的経費
  - 青柳小学校他3校体育館等空調設備設置工事の増 (+554百万円)
  - 合併処理浄化槽設置補助金の増 (+186百万円)
  - 古賀東中学校体育館等大規模改造工事の減 (△498百万円)
  - 食器洗浄機等改修工事の減 (△420百万円)
- その他
  - 学校給食賄材料費の増 (+355百万円)
  - 定額減税補足給付金の減 (△360百万円)

※ 端数処理の関係で増減率が一致しない場合があります

令和8年度予算案の概要 掲載事業一覧

(予算額の単位：千円)

資料 ページ	予算						予算説明書 掲載ページ	事業費名称	部	課	アクションプラン		
	会計	款	項	目	事業	予算額					政策	施策	基本事業
7	一般	2	1	1	41	320	52	恒久平和希求事業費	総務部	総務課	2-4	1	4
8	一般	2	1	1	57	209,323	52	公共交通維持・確保事業費	総務部	経営戦略課	4-2	1	1
9	一般	2	1	1	83	17,687	56	デジタル化推進事業費	総務部	デジタル推進課	5-1	3	17
10	一般	2	1	5	79	207,221	66	財産管理事務費	総務部	管財課	5-1	3	13
11	一般	2	1	6	10	24,503	68	総合政策推進事務費	総務部	経営戦略課	5-1	3	42
12	一般	2	1	6	65	15,145	70	シティプロモーション推進事業費	総務部	経営戦略課	5-1	2	4
13	一般	2	1	6	92	38,269	70	移住定住促進事業費	総務部	経営戦略課	5-1	3	26
14	一般	2	1	8	84	252,613	72	電子情報管理事務費	総務部	デジタル推進課	5-1	3	18
15	一般	2	1	9	53	2,777	74	多文化共生推進事業費	総務部	まちづくり推進課	1-4	4	1
16	一般	2	1	9	61	104,185	76	コミュニティ活動推進事業費	総務部	まちづくり推進課	5-1	1	1
17	一般	3	1	1	38	106,905	98	相談支援包括化事業費	保健福祉部	福祉課	2-4	1	1
18	一般	3	1	1	42	33,942	100	社会福祉センター管理事業費	保健福祉部	福祉課	2-4	1	5
19	一般	3	1	1	45	36,698	100	包括的自立支援事業費	保健福祉部	福祉課	2-4	2	3
20	一般	3	1	2	25	8,823	104	高齢者権利擁護推進事業費	保健福祉部	福祉課	2-2	2	2
	介保	3	3	2	25	1,056	23						

令和8年度予算案の概要 掲載事業一覧

(予算額の単位：千円)

資料 ページ	予算						予算説明書 掲載ページ	事業費名称	部	課	アクションプラン			
	会計	款	項	目	事業	予算額					政策	施策	基本事業	
22	一般	3	1	3	27	747,051	106	介護保険管理事務費	保健福祉部	健康介護課	2-2	2	4	
	介保		1	1	1	27	9,495							11
			1	2	1	27	3,696							13
			1	3	1	27	25,696							13
			4	1	1	27	2,315							25
			5	1	1	27	1,305							27
			5	2	1	27	29,859							27
23	一般	3	1	5	10	2,896	110	障がい者施策推進事務費	保健福祉部	福祉課	5-1	3	34	
24	一般	3	1	5	32	42,676	112	障がい者相談支援事業費	保健福祉部	福祉課	2-3	1	2	
26	一般	3	1	7	50	744	116	性の多様性尊重事業費	市民部	人権センター	1-4	2	1	
27	一般	3	2	3	12	5,590	130	乳幼児親子交流・支援事業費	保健福祉部	子ども家庭センター	1-1	1	2	
28	一般	3	2	3	32	10,141	130	児童センター管理運営事業費	教育部	青少年育成課	1-3	1	3	
29	一般	4	1	2	74	8,937	148	地球温暖化対策推進事業費	市民部	環境課	4-4	5	1	
30	一般	4	1	3	11	3,309	150	健康づくり推進事業費	保健福祉部	健康介護課	2-1	1	1	
31	一般	4	1	4	15	66,476	152	感染症対策事業費	保健福祉部	健康介護課	2-1	2	3	
32	一般	4	1	5	11	220,663	154	妊娠・出産・乳幼児期支援事業費	保健福祉部	子ども家庭センター	1-1	1	1	
33	一般	4	1	5	14	46,947	156	疾病予防・早期発見事業費	保健福祉部	健康介護課	2-1	2	2	
	国保	4	1	1	14	43,978	19							
34	一般	4	2	3	69	166,541	160	し尿処理事業費	市民部	環境課	4-4	2	2	

令和8年度予算案の概要 掲載事業一覧

(予算額の単位：千円)

資料 ページ	予算						予算説明書 掲載ページ	事業費名称	部	課	アクションプラン		
	会計	款	項	目	事業	予算額					政策	施策	基本事業
35	一般	5	1	1	14	13,644	166	職業紹介事業費	建設産業部	商工政策課	3-1	2	2
36	一般	6	1	3	21	87,835	170	農業者経営安定支援事業費	建設産業部	農林振興課	3-2	2	1
38	一般	6	1	4	20	28,489	176	農業基盤整備促進事業費	建設産業部	農林振興課	3-2	1	3
39	一般	6	2	1	23	12,369	176	林業振興事業費	建設産業部	農林振興課	3-2	3	1
40	一般	7	1	2	11	28,466	182	商工業活性化推進事業費	建設産業部	商工政策課	3-1	1	1
		2	1	9	11	562,705	74						
42	一般	7	1	2	12	54,332	184	経営支援事業費	建設産業部	商工政策課	3-1	1	2
44	一般	7	1	3	16	23,507	184	観光客誘致促進事業費	建設産業部	商工政策課	3-1	3	1
45	一般	8	2	1	48	56,154	188	道路橋梁管理事業費	建設産業部	建設課	4-1	3	2
		8	2	2	48	447,793	190						
46	一般	8	2	3	47	402,209	192	幹線道路整備事業費	建設産業部	建設課	4-1	3	1
47	一般	8	2	3	49	93,327	194	道路改良事業費	建設産業部	建設課	4-1	3	3
		8	4	1	42	42,370	196	古賀駅周辺整備事業費	建設産業部	古賀駅周辺開発推進課	4-1	1	2
8	4	1	42	41,000	補正29								
49	一般	8	4	2	46	446,585	200	公園管理事業費	建設産業部	都市整備課	4-1	2	1
51	一般	9	1	3	62	14,884	210	防災力強化事業費	総務部	総務課	4-3	2	2
		9	1	4	62	36,766	212						
52	一般	10	1	3	18	71,279	218	修学支援事業費	教育部	学校教育課	1-1	2	4

令和8年度予算案の概要 掲載事業一覧

(予算額の単位：千円)

資料 ページ	予算						予算説明書 掲載ページ	事業費名称	部	課	アクションプラン		
	会計	款	項	目	事業	予算額					政策	施策	基本事業
54	一般	10	1	3	25	18,879	220	学習支援体制充実事業費	教育部	学校教育課	1-2	1	4
55	一般	10	1	5	28	1,080,520	226	学校施設管理事業費	教育部	教育総務課	1-2	2	1
		10	1	5	28	192,361	補正31						
56	一般	10	2	1	8	2,255	228	文化芸術・歴史施策推進事務費	教育部	文化課	5-1	3	30
57	一般	10	2	1	44	1,900	230	生涯学習推進事業費	教育部	生涯学習推進課	1-3	6	1
58	一般	10	2	3	45	19,946	234	公民館活動推進事業費	教育部	生涯学習推進課	1-3	6	2
59	一般	10	2	5	40	1,804	240	文化財公開・活用事業費	教育部	文化課	1-3	4	2
60	一般	10	2	6	31	12,874	242	青少年育成活動推進事業費	教育部	青少年育成課	1-3	1	2
61	一般	10	2	7	2	3,971	244	職員人件費	教育部	文化課	-	-	-
		10	3	1	2	37,434	246			生涯学習推進課	-	-	-
62	一般	10	2	7	38	7,165	244	文化芸術振興事業費	教育部	文化課	1-3	3	1
63	一般	10	3	1	35	1,442	248	スポーツ活動推進事業費	教育部	生涯学習推進課	1-3	2	1
64	一般	10	3	1	36	5,383	248	スポーツ活動支援事業費	教育部	生涯学習推進課	1-3	2	2
65	一般	10	3	2	37	207,396	248	スポーツ施設管理事業費	教育部	生涯学習推進課	1-3	2	3
66	一般	10	3	3	29	800,282	250	給食センター管理運営事業費	教育部	学校給食センター	1-2	2	2
67	-	-	-	-	-	-	-	職員人件費	総務部	人事秘書課	-	-	-

令和8年度予算案の概要 掲載事業一覧

(予算額の単位：千円)

資料 ページ	予算						事業説明書 掲載ページ	事業費名称	部	課	アクションプラン		
	会計	款	項	目	事業	予算額					政策	施策	基本事業
68	介保	1	4	1	10	598	13	高齢者施策推進事務費	保健福祉部	健康介護課	5-1	3	33
69	介保	3	3	1	26	483	23	認知症総合支援事業費	保健福祉部	福祉課	2-2	2	3
		3	3	2	26	745	23						
70	水道	-	-	-	-	-	-	水道事業経営管理事務	建設産業部	上下水道課	4-1	4	1
71	水道	-	-	-	-	-	-	上水道施設管理事業	建設産業部	上下水道課	4-1	4	2
72	下水	-	-	-	-	54,640	-	下水道事業経営改善推進事業	建設産業部	上下水道課	4-1	5	1
73	下水	-	-	-	-	-	-	下水道施設管理事業	建設産業部	上下水道課	4-1	5	2
	一般	4	1	2	56	189,998	146						

## \* 恒久平和の実現に向けて \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
恒久平和希求事業費	一般	2款1項1目41事業	320千円	52	総務課



平和首長会議

連携



### 【目的】

戦争という過ちを繰り返さないため、戦争の記憶を引き継ぎ、平和への想いを後世に継承していきます。

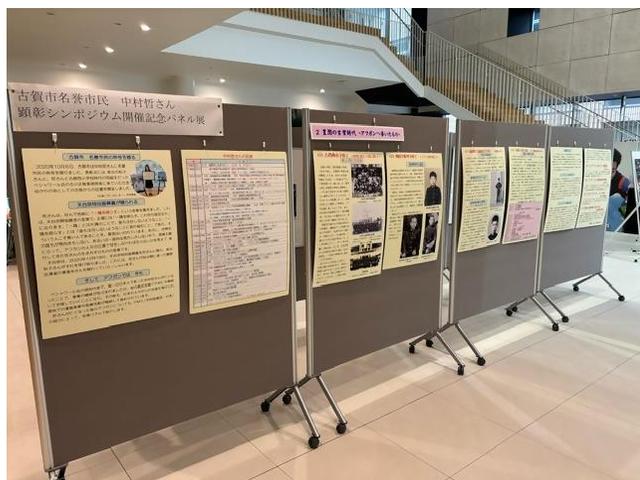
### 【事業概要】

本市は「非核・恒久平和都市宣言」に関する決議を昭和60年、当時の古賀町議会において可決しています。

「平和首長会議」及び「日本非核宣言自治体協議会」に加盟している自治体と連携し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた取組を進めます。

### 【令和8年度の主な取組】

名誉市民 中村哲さんのパネル展示を商業施設等の身近な場で開催し、中村哲さんの活動や理念を幅広い世代に発信することで、命の尊さや平和を实践する志の継承を図ります。



## \* 地域公共交通の維持・確保 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
公共交通維持・確保事業費	一般	2款1項1目57事業	209,323千円	52	経営戦略課

古賀市地域公共交通計画に基づき、公共交通ネットワークの再構築を図ることにより持続可能性を高め、市民の移動手段を確保します。

### 【令和8年度の主な取組】



#### 路線バス運行補助

西鉄バス古賀市内線を市内公共交通の要として、コガバスJR古賀線・小竹線、AIオンデマンドバス「のるーと古賀」で市民の移動を補完します。  
自動運転バスの社会実装をめざして実証運行を行います。



#### 公共施設等連絡バス 運行委託



#### OMaaSの取り組み

複数の交通モードで共通利用が可能なデジタル定期券、回数券の導入を行い、公共交通の利用促進を図ります。スマホ相談窓口と連携し、操作に不安のある方を支援するとともに交通アプリの利用拡大を図ります。

#### ○地域交通情報へのアクセスを強化

円滑な利用を促進するため、市内の交通拠点などに設置したデジタルサイネージにバスの到着予測や位置情報を表示し、スマホがなくても最新のバス情報に触れやすくします。



#### AIオンデマンドバス 運行委託



#### 自動運転バス 実証運行事業委託

# \* デジタル技術を活用した行政サービスの質の向上 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
デジタル化推進事業費	一般	2款1項1目83事業	17,687千円	56	デジタル推進課

## デジタル化・業務効率化の推進

- 業務効率化・生産性向上のため、生成AIの実証実験で得られた効果を踏まえ、業務での本格運用および活用拡充に向けた機能強化アップデートを行います。

### ★機能強化★

生成AIが会議録・法令・規定など正確な情報を参照して回答

### 生成AIの強化・活用拡充



- 窓口サービスの向上とDX推進のため、外部専門人材であるDX推進アドバイザーとともに、市民に対する窓口体験調査を実施し、窓口改善に取り組みます。

### ★課題★

- ・氏名・住所など何度も記入が必要
- ・待ち時間が長い など

### 窓口改善×DX推進



- AI-OCR、RPAを活用した業務効率化を進めます。
- データベースソフトやクラウドストレージを活用し、庁内のデータ管理と外部とのデータのやり取りを安全かつ効率的に行います。

## デジタルデバインド対策

スマホ操作を気軽に相談できる「スマホおたすけ窓口」を引き続き設置し、デジタル格差の解消をめざします。



## 地理情報の利活用

- 統合型GIS（地理情報システム）の活用により庁内の情報共有を図ります。
- 市民や事業者に公開された「こがまっぷ」のデータの更新により、分かりやすい情報を提供します。



## \* 市有財産の適切な管理 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
財産管理事務費	一般	2款1項5目79事業	207,221千円	66	管財課

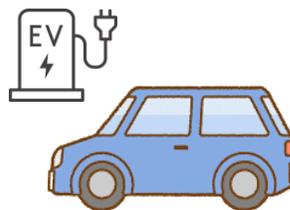
不動産登記事務や固定資産台帳の管理、公用車の管理などを行い、市が所有する土地や建物などの財産（普通財産を含む）を適切に管理します。

### 【令和8年度の主な取組】

- 用途廃止した旧文化財収蔵庫の解体を行います。
- 市有財産の有効活用および電気自動車の普及によるゼロカーボンシティ実現に向けての取組として、公用車（電気自動車）を閉庁時間帯に市民も利用できる「EVカーシェアリング」を開始します。
- 市が保有する土地、建物等の資産状況を正確に把握、分析するため、固定資産台帳の年度更新を実施します。
- 引き続き市有財産の適正な財産管理に努めます。



公用車利用



EVカー

市民利用



# \* 経営マネジメント・広域行政・行財政改革の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
総合政策推進事務費	一般	2款1項6目10事業	24,503千円	68	経営戦略課

## 【背景と目的】

- ◆まちづくりのニーズは多岐にわたり、複雑化・多様化した課題に適切に対応し、活力ある地域を維持・向上させるためには、限りある財源・職員などの経営資源の効率的・効果的な活用による費用対効果の高い施策・事業の展開が求められています。
- ◆地域における課題が複合化するなか、様々な取組を組み合わせる「クロスオーバー」で取り組むことで相乗効果をねらう戦略性、市民・事業者・専門家など様々な人たちの新しい発想が求められています。

## 経営マネジメント

### ① 行政マネジメント

事業と予算の連動性を高め、経営資源を最適配分することで、効率的かつ質の高い行政経営を推進します。

### ② 公式LINEアカウント

オンライン完結型の手続きを拡充することで、来庁不要な市役所を推進します。



## プロフェッショナル副業人材の登用

地域活性化起業人制度により民間副業人材を登用します。

- ① 国際感覚を活かしたまちの魅力発信と多文化共生の取組の推進
- ② 企業版ふるさと納税の実績創出に向けた仕組みづくりと企業開拓
- ③ 組織力強化に向けた、BPR管理職研修と対話力向上の推進



## AIを活用した意見集約システム実証

対話型AIを活用し、従来の市民アンケートや意見募集では把握しきれなかった、市民自身も言語化できなかった潜在的な課題を抽出、整理できるかをPoCとして検証します。

※PoC：新たな概念やアイデアの実現可能性を検証する工程



## 小野地区地域資源発掘及び活性化実証事業

小野地区の豊かな歴史、自然、食など地域資源の掘り起こし、活用の可能性を検討します。実証事業を通じて効果的な周遊・滞在の仕組みを検証します。



## \* 市の認知度向上とシビックプライドの醸成 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
シティプロモーション推進事業費	一般	2款1項6目65事業	15,145千円	70	経営戦略課

### 【背景と目的】

- ◆古賀市でも生産年齢人口の減少や高齢化の進行が予測されており、活力あるまちづくりに向けて、「自分たちの地域は自分たちでつくる」という機運を高め、市民のまちづくりへの参加意識を醸成し、地域イメージの確立、古賀市ブランドの創出・育成に戦略的に取り組み、関係人口及び移住定住人口の増加につなげていく必要があります。
- ◆市民や事業者との共働により、地域資源・人財を活かした双方向のシティプロモーションに取り組み、市の認知度向上とシビックプライド（市民の誇りや愛着）の醸成を図ります。

### 古賀市公式YouTube・Instagram定期配信

古賀市の魅力を全国・地域に発信することで効果的なシティプロモーションを推進します。



### 市制30周年記念事業

令和9年の市制施行30周年に向け、記念ロゴマークの制作や記念事業の検討を進めます。中学生を「みらい特派員」に任命し、「古賀市の未来への提言」の作成に向けたフィールドワークを行います。



### 特撮資源活用推進事業

古賀市出身の特撮美術監督・井上泰幸さんの功績を市内外に発信するとともに、体験型のワークショップを開催し、子どもたちが井上さんの技術を体感できる機会をつくります。



### PR大使を活用した魅力発信

市内在住のPR大使と連携し、市民の視点を活かした地域資源・人財の発掘を行い、その情報を発信します。



## \* 体験から就業・定住まで、新しい生活とキャリアを古賀市で \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
移住定住促進事業費	一般	2款1項6目92事業	38,269千円	70	経営戦略課

### 【事業目的・内容】

生産年齢人口の減少や少子高齢化に対応するため、特定職種の人材確保と定着、若年層の流入促進、および子育て世代の女性の定着化と地元企業のDX推進支援を両立し、適正な人口規模の維持をめざします。

- ・ 人材確保と就業前提の支援：職業体験・地域生活体験の提供と、困難職種就業を対象とした移住支援金を交付します。
- ・ 若年層の誘致と企業の成長支援：インターンシップで若者の誘致や、DX人材育成と地元企業へのマッチングを推進します。
- ・ 定着につながる環境整備：仕事と生活の両面から具体的な移住を支援し、移住者が地域に根付く仕組みを構築します。



### 移住定住促進事業の主な取組

#### 移住体験促進事業委託・移住支援事業補助金

保育士や介護士など、市内での確保が困難な職種を対象とした仕事と暮らしの体験プログラムの実施や、有資格者などの定着を目的とした支援金を交付し、人材の安定的な確保を図ります。

#### 未来創生インターンシップ事業委託

市内企業PRと魅力的なインターンシッププログラムを通じて、将来を担う若者を古賀市に誘致し、人材不足の解消と地域活性化をめざします。地元企業の魅力を効果的に発信し、学生のキャリア形成を支援するインターンシップを提供することで、若年層の流入を促進します。

#### 二地域居住等促進事業委託

首都圏等のビジネス層を対象に滞在プログラムを実施し、地域外の多様な人材と接点を広げ、関係人口の創出と将来の移住や地域の担い手確保につながる基盤形成を図ります。

#### ローカルワークコネクト推進事業委託

子育て世代の女性などの定着化促進と地元企業のDX推進支援を両立します。企業が必要なDX業務を整理し、育成されたDX人材のスキルを活かせるよう仕事の切り出しを支援します。最適なマッチングを推進することで、人材が地域に根付き、企業も成長できる仕組みを構築します。

# \* 安全・安定な情報管理と行政サービス推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
電子情報管理事務費	一般	2款1項8目84事業	252,613千円	72	デジタル推進課

## ネットワーク管理

- 市役所と出先機関の間の高セキュリティな通信環境
- 庁内から行政専用の閉域ネットワークへ接続
- ネットワーク分離によるセキュリティ対策
- 市役所、サンコスモ、リーパスプラザの職員用インターネット及び市民向け公衆無線LANの管理



## システム管理

- グループウェア、チャットツール等の運用管理
- 住民情報システム等の基幹系システムの運用管理
- 各課契約システムが搭載されている基盤の運用管理



- 基幹系システムのうち14業務のシステムについて、国の示す標準仕様に合わせたシステムへ移行
- 対象システムのガバメントクラウドへの移行

住民基本台帳	児童手当	固定資産税	国民健康保険
印鑑登録	子ども・子育て支援	個人住民税	介護保険
	児童扶養手当	法人住民税	後期高齢者医療
	就学	軽自動車税	国民年金

## 端末管理

- パソコンの管理
- プリンタ、スキャナ等の管理



# \* 多文化交流の促進と多文化共生の支援強化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
多文化共生推進事業費	一般	2款1項9目53事業	2,777千円	74	まちづくり推進課

## 【多文化共生の推進】

国籍や民族、文化の違いを知り、認め、尊重し合いながら、外国にルーツを持つ市民を含め、市民誰もが社会の構成員として主体性をもって、安心して暮らせるよう、さまざまな関係機関や関係団体と連携し、誰とでもコミュニケーションが円滑にとれるような支援や多文化共生に関する啓発を推進します。

## 【目的】

- ・多文化交流の促進や多文化共生の支援を強化することにより、言葉や文化の違いによって悩むことなく、国籍に関わらず誰もが安心して自分らしく暮らせるように努めます。
- ・様々な国や地域との交流の機会を創出し、市民の相互理解を深めていきます。

## 多文化交流促進事業

### ○交流型日本語教室の充実

交流型日本語教室は、外国籍市民等が日本語を学ぶだけでなく、人と人とのつながりを築く場になっています。

日本国籍市民と外国籍市民等とが互いに尊重し、違いを認め、理解することにつながる機会を今後も創出していきます。



### ○国際交流事業の充実

市内日本語学校の留学生をはじめ、県内に総領事館などを置く国や地域と、様々な機会を捉えて交流していきます。

## 多文化共生支援事業

### ○多文化共生啓発事業の充実

#### 市民啓発の強化

多文化共生のまちづくりを推進するため、これまで以上に「交流」や「周知・啓発」に努めます。

#### アウトリーチ型相談支援の充実

外国につながるあるこどもたちの保護者を支援するため、就学前健診等の場を活用し、アウトリーチ型相談事業を行います。また、小学校生活に関する情報を「やさしい日本語」で記載した資料を配布する等情報提供にも力を入れます。



## 多文化共生に関するアンケートの実施

市民、市内事業所等を対象に「多文化共生に関するアンケート」を実施し誰もが暮らしやすい多文化共生社会の実現に向けた取り組みの充実を図ります。

## \* みんなでつながる地域づくりの推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
コミュニティ活動推進事業費	一般	2款1項9目61事業	104,185千円	76	まちづくり推進課

### 【事業の目的・概要】

古賀市まちづくり基本条例における、まちづくりの基本的事項としてその重要性が位置付けられている、自治会、校区コミュニティ、市民活動団体等が実施するコミュニティ活動について、それぞれの団体の主体性や自律性を尊重しながら支援を行い、コミュニティ活動の活性化を図ります。

### 【令和8年度の主な取組】

#### 防犯灯賠償責任保険への加入

・防犯灯の倒壊により生じる賠償責任を補償する保険に市が加入することで、リスクの軽減など安心して自治会活動ができるように努めます。

#### 自治会統合型交付金、校区まちづくり活動事業交付金

- ・自治会及び校区コミュニティが実施する活動を支援します。
- ・自治会統合型交付金について、防犯灯設置・維持管理の基準額を増額します。



(自治会、校区コミュニティの活動)

#### 地域づくりサポート制度

・自治会や校区コミュニティが抱える課題の解決に向けて、構成員自らが議論し対応策を考えていく一連の過程を支援することにより、持続的・安定的な地域活動をめざします。

#### コミュニティ活動補助金

・補助金によるコミュニティ活動を支援し、地域課題の解決やまちづくりの進展を図ります。  
申請団体は、公開プレゼンテーションを行い、無作為抽出した市民から申請事業に対して意見を募ります。



(地域づくりサポート制度)

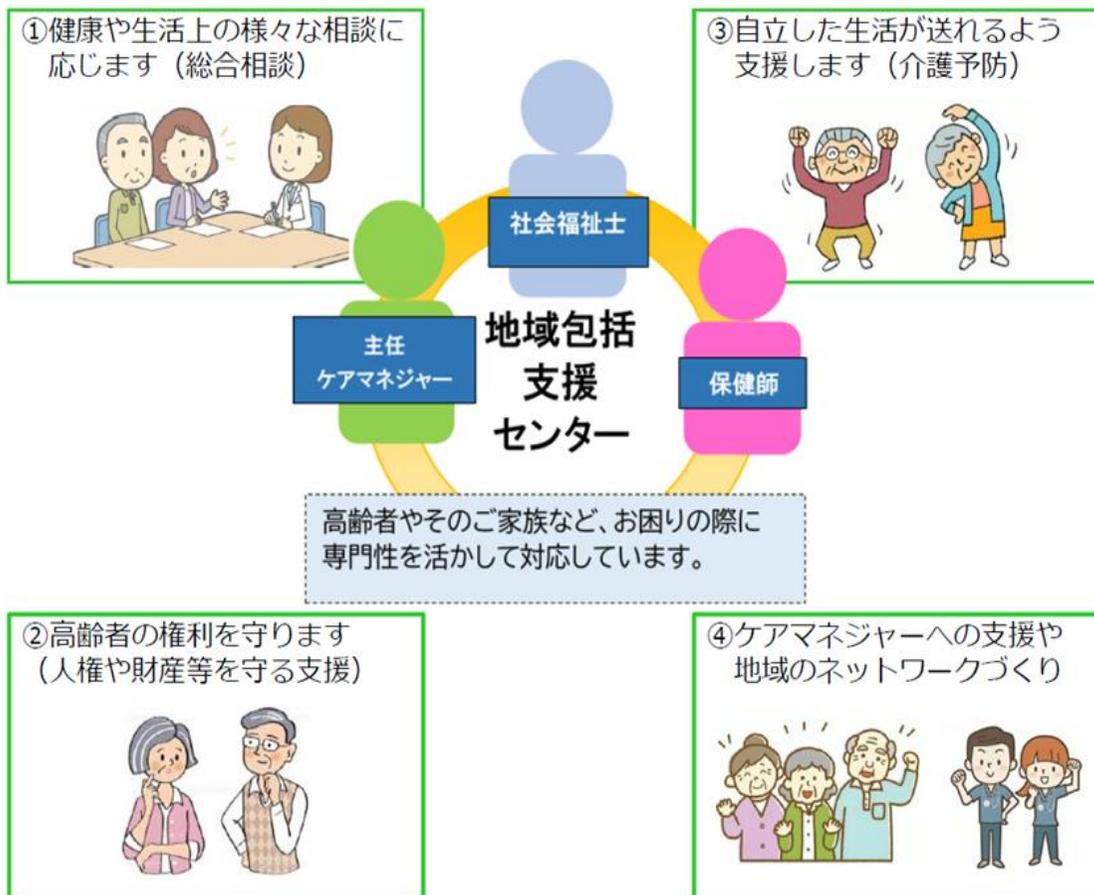


(コミュニティ活動補助金)

## \* 包括的な相談支援体制の構築 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
相談支援包括化事業費	一般	3款1項1目38事業	106,905千円	98	福祉課

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるよう、介護・健康・医療・生活全般の相談に応じ、介護予防や認知症支援、虐待防止や権利擁護、関係機関との連携までを専門職が一体的に担う、地域の身近な総合相談窓口です。



## \* 地域の拠点施設を活用した地域福祉の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
社会福祉センター管理事業費	一般	3款1項1目42事業	33,942千円	100	福祉課

### 【目的】

市民が安心して利用できるように、社会福祉センター千鳥苑を施設と運営の両面から管理し、地域福祉を推進します。

### 【令和8年度の主な取り組み】

#### ● 指定管理による千鳥苑の運営

生きがい活動の支援、健康保持増進、多世代間交流の促進及び介護予防に関する支援等の実施について、指定管理者である社会福祉協議会により効率的な運営をめざし、地域福祉を推進します。



#### ● 適正な施設管理と機能移転の検討

築48年が経過し老朽化が進んでいるため、現在の施設の適正な管理と同時に、福祉サービスの維持を前提とした機能の移転について、具体的な方策の整理を進めます。



## \* ひきこもり支援の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
包括的自立支援事業費	一般	3款1項1目45事業	36,698千円	100	福祉課

### 【目的】

実態調査を通じて、ひきこもり状態にある人と家族の現状やニーズを把握し、今後の支援策の検討に活かします。

令和8年度

アンケートを行います



ひきこもり状態にある人の声を聴く



家族の思いや悩みを聴く

- 実態調査の結果を今後のひきこもり支援策に役立てます
- デジタル技術を活用した多様な就労の場や社会参加、自立ができる環境づくりを探求します

### 【ひきこもりの定義】

仕事や学校に行かず（行けず）、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態（たまに買い物等に出かけることも「ひきこもり」に含む。）

## \* 高齢者の権利擁護支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
高齢者権利擁護推進事業費	一般 介保	3款1項2目25事業	8,823千円	104	福祉課
		3款3項2目25事業	1,056千円	23	

### 【目的】

高齢者の誰もが尊厳を持ち、住み慣れた地域で安心して暮らすために、成年後見制度や虐待防止をはじめとした支援体制を整備します。

### 【令和8年度の主な取組み】

#### ● 成年後見支援センターの運営

判断能力が十分でない人が成年後見制度を円滑に利用し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、相談対応や手続きの支援などを行います。



#### ● 市民後見推進事業

市民後見人の人材養成、後見人活動を安定的に行うための支援体制構築を推進します。

#### ● 成年後見制度利用支援事業

市町村申立て等に係る成年後見制度の申立てに要する費用や成年後見人の報酬の助成等を行います。



## 【おひとりさま終活支援事業】

### 【概要】

頼れる親族等がない高齢者等に対し、入退院時の手続きや生活支援、死後事務など、日常生活から人生の最期にかけての必要な支援を行う体制を整備します。

### ①福祉サービス等手続き等支援サービス（拡充）

定期的な訪問を行いながら、必要に応じて郵便物の中身を一緒に確認したり、必要な手続きについては代行して行います。



### ②生活費等の金銭管理サービス（拡充）

日常的な金銭管理の他に、福祉サービス等の利用料、医療費、税金や公共料金等の支払いや年金や福祉手当等の受領に必要な手続き等を行います。



### ③入退院・入退所支援サービス（新規）

入院入所時の身元引受（身元保証は除く）、入退院、入退所時における付き添い、その他手続きの支援を行います。



### ④死後事務委任サービス（新規）

生前に死後事務委任契約を行い、葬儀・納骨を実施し、本人から預かる預託金で病院や施設等の必要経費の支払いを行います。



## \* 介護保険特別会計の健全運営 \*

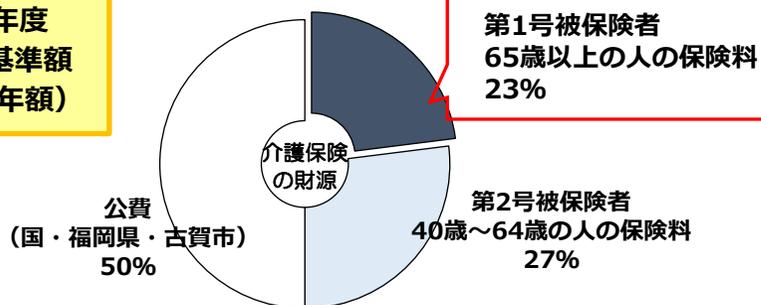
事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
介護保険管理事務費	一般 介保	3款1項3目27事業	747,051千円	106	健康介護課
		1款1項1目27事業	9,495千円	11	
		1款2項1目27事業	3,696千円	13	
		1款3項1目27事業	25,696千円	13	
		4款1項1目27事業	2,315千円	25	
		5款1項1目27事業	1,305千円	27	
		5款2項1目27事業	29,859千円	27	

### <介護保険管理事務>

#### 【令和8年度の主な取組】

- ・ 介護保険の被保険者に対し、適正に介護保険料を算出し徴収を行います。
- ・ 高齢者や介護事業者の負担軽減、迅速で質の高い介護サービス提供体制の構築のため、介護認定審査会をはじめとする介護保険業務におけるICTの活用について検討します。
- ・ 基金を活用し均衡のとれた介護保険事業の資金運用を行い、古賀市の介護保険事業を持続可能なものとしします。

令和6～8年度  
介護保険料基準額  
63,600円（年額）



40歳以上の人が支払う介護保険料と、国・福岡県・古賀市が負担する公費（税金）を財源として、古賀市の介護保険事業を運営しています。

#### <<介護認定審査事務>>



# \* 障がい者福祉施策の効果的な推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
障がい者施策推進事務費	一般	3款1項5目10事業	2,896千円	110	福祉課

## 古賀市障がい者施策推進協議会

障がい者施策の総合的かつ計画的な推進について審議。第5期古賀市障がい者基本計画、第8期障がい福祉計画、第4期障がい児福祉計画を策定。



## 古賀市障がい者差別解消支援地域協議会

障がいを理由とする差別に関する相談等を踏まえ、それを解消するための取組を協議

## 福津市・古賀市・新宮町 障がい者地域支援ネットワーク協議会

構成市町の関係機関の連携強化、社会資源の開発・改善等を推進

## 窓口のDX

福祉課窓口にて、話した内容が同時に表示されるディスプレイ等の配置及び遠隔手話通訳を導入。多様なコミュニケーションに対応できる環境を整える

## 多様な意思疎通手段の利用促進及び相互理解の促進に関する条例を制定

障がいの有無等に関わらずすべての人が尊重され、安心して暮らすことができる地域共生社会の実現に向けた条例を制定

## 手話リンクの導入（新）

きこえない人が市へ連絡をする際に、市ホームページに設置した専用のボタンから問い合わせを行うことで、手話通訳オペレーターにつながり、オペレーターを介し、音声電話での対応が可能



## \* ニーズに応じた相談支援の提供 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
障がい者相談支援事業費	一般	3款1項5目32事業	42,676千円	112	福祉課



# 古賀市基幹相談支援センター（仮称）

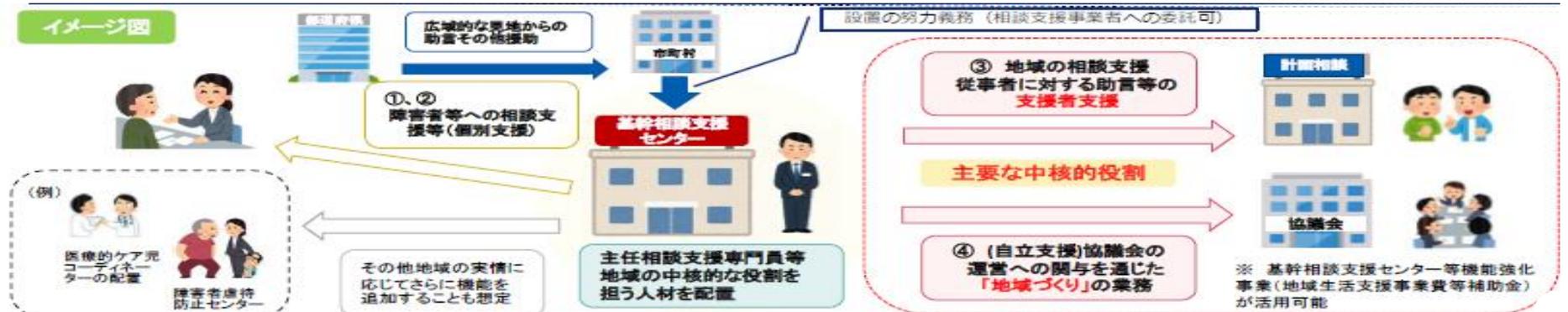
地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、次に掲げる事業及び業務を総合的に行う

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1. 地域生活支援事業に関する業務          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者等、障害児の保護者等の相談に応じ、必要な情報の提供、助言その他の便宜供与</li> <li>・ 虐待防止及び早期発見のための関係機関との連絡調整、必要な援助</li> <li>・ 成年後見制度の利用が困難であるものに対する費用の支給</li> </ul> |
| 2. 3障害に対する情報提供、助言、指導に関する業務 | <p>身体障害者、知的障害者、精神障害者について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者の福祉に関し、必要な情報の提供</li> <li>・ 障害者の相談に応じ、必要な調査を行い、本人に対して、直接・間接に助言、指導等を実施</li> </ul>                    |
| 3. 地域の相談支援事業者等の後方支援に関する業務  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における相談支援、障害児相談支援に従事する者に対する相談、必要な助言、指導などの実施</li> </ul>  |
| 4. （自立支援）協議会の活動の推進に関する業務   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関等（関係機関、関係団体、障害者等及びその家族、障害者等の福祉・医療・教育・雇用に関連する職務に従事する者など）の連携の緊密化を促進</li> </ul>   |

「次に掲げる事業及び業務を総合的に行う」とは

「3と4の業務を中核として、1と2を含む4つの業務を総合的に実施する」ということであって、地域の相談支援体制の強化に向けた総合的な事業・業務の実施、展開を意味するもの。

令和6年度 厚生労働省 障害者地域生活支援体制整備事業 資料より抜粋



令和6年度 厚生労働省 障害者地域生活支援体制整備事業 資料より抜粋

## \* 性の多様性への理解促進に向けた取組の充実 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
性の多様性尊重事業費	一般	3款1項7目50事業	744千円	116	人権センター

【 目 的 】 性の多様性について正しい理解と認識を深め、人権意識の普及・高揚を図ります。

【 事業概要 】 性の多様性について正しい理解と認識を深めるため、さまざまな啓発を行います。

### 【令和8年度の主な取組】

- 「古賀市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の運用を行います。
- 「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の運用自治体と連携し、機運醸成を図ります。
- 性的マイノリティ当事者が地域社会で孤立せず、悩みや情報を共有できるよう、交流会を開催します。
- 性の多様性について、正しく理解を深めていくため、出前講座等にて啓発を行います。
- 6月の「プライド月間」期間中に
  - \* 性の多様性理解促進に関する啓発パネル展を開催します。
  - \* 高校生リバーズメンター事業における提案を踏まえ、高校生と専門学校生徒が連携して啓発ステッカーを作成します。
  - \* 市役所・JR古賀駅、公共施設等にレインボーフラッグ・横断幕の掲示を行います。



宣誓運用自治体との連携



性的マイノリティ交流会



出前講座等にて啓発



性の多様性パネル展



レインボーフラッグの掲示

## \* 子育ての不安感や孤立感を軽減し、子どもの健やかな育ちを支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
乳幼児親子交流・支援事業費	一般	3款2項3目12事業	5,590千円	130	子ども家庭センター

双子や三つ子などを育てる多胎児家庭を、当事者である多胎経験者がピアサポーターとして支援します。

### 外出支援

乳幼児健診や病院受診、外遊びや買い物などの社会生活上必要な外出に付き添います。



### 相談支援

利用者の自宅を訪問し、多胎児の育児に関する不安や悩みを傾聴するとともに、多胎育児の工夫や準備など、子育て情報を提供します。



### 多胎児ミニつどいの広場

毎月1回、多胎児家庭が集える居場所を提供し、相談支援、子育て情報の提供や保護者同士の交流の場を提供します。



## \* 子どもの居場所となる児童センターの機能充実 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
児童センター管理運営事業費	一般	3款2項3目32事業	10,141千円	130	青少年育成課

子どもや乳幼児とその保護者などの来館者が安全・安心に過ごせる居場所として、各児童センターの施設点検・整備を徹底します。あわせて、来館者の悩みや相談をいち早く察知し、必要な支援を早期に提供できるよう、子どもの居場所としての機能充実を図ります。

### 〈施設の特徴を活かした居場所の提供〉

各児童センターの特徴を活かして、年齢に応じた居場所の提供を行います。



(青柳児童センター)  
※室内ネット遊具



(千鳥児童センター)  
※屋外コート



(ししぶ児童センター)  
※ボルダリングルーム

### 〈子どもの活動をサポートする人材の配置〉

各児童センターに大学生等の学習支援アシスタントを配置し、学習面のサポートを行います。

また保育士や元教員などを配置し、さまざまな年代の子どもの活動を支援したり、子どもや子育て家庭に寄り添う相談対応を行ったりするなど、子どもの居場所としての機能充実を図ります。



### 〈児童センターまつり〉

子どもたちや地域住民の交流を図るため、児童センターまつりを行います。



### 〈施設等の改修・維持管理〉

安全・安心に利用することができるように、計画的に施設の改修を行ったり、備品の更新を行います。



(千鳥) 楽器・機器の更新



(ししぶ) 交流室壁面の改修

## \* 地球温暖化防止対策の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
地球温暖化対策推進事業費	一般	4款1項2目74事業	8,937千円	148	環境課

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギー行動の普及啓発と再生可能エネルギーの利用促進を図り、脱炭素と地域経済循環を同時に実現する地域脱炭素の取組を推進します。

### 令和8年度の主な取組

#### ● 事業者向け脱炭素事業の推進

令和7年度に運用開始した公民連携による脱炭素経営支援プラットフォームへの市内企業等の参画を促し、引き続き積極的な活用を推進していきます。プラットフォームにおいて各社の課題に対する支援を行うとともに、地域として取り組むべき課題の解決に資する事業を創出していきます。

#### ● 市の事務事業（公共施設）に関する取組

市の公共施設から排出される温室効果ガス排出削減に向けて、公共施設の使用電力を実質再生可能エネルギーへ転換します。あわせて、職員の省エネ・節電行動を促進し、施設設備の省エネ運用を継続して実施します。

#### ● 省エネルギー行動の啓発

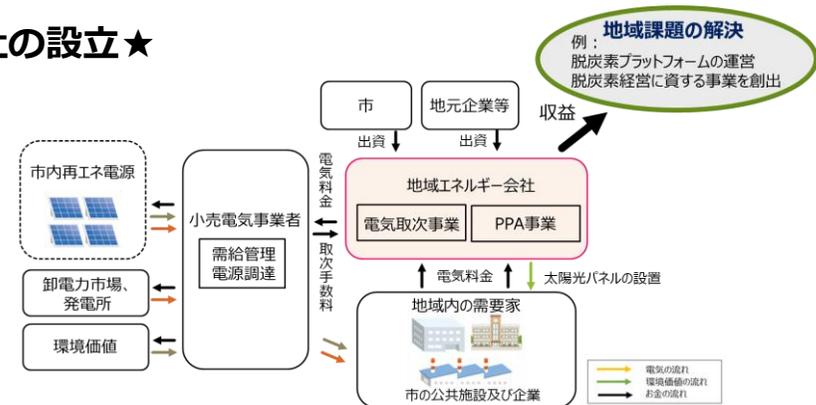
- ・Ecoチャレンジ応援事業
- ・デコ活宣言活動の推進
- ・うちエコ診断会の開催
- ・九州エコファミリー応援アプリの活用促進など

### ★ 脱炭素と地域経済循環を同時解決する地域エネルギー会社の設立 ★

市は、脱炭素と地域経済循環の同時実現に向けて、地域が主役となり、再生可能エネルギー等の地域資源を最大限に活用し、地方創生を進めます。

その中核として、地域内での再生可能エネルギーの開発・調達・供給等、脱炭素に関する事業を担う地域エネルギー会社を設立します。

市の施策を反映し、公民一体で取り組むため、市と地元企業が出資し、事業で得た利益は、プラットフォームの運営等、地域課題の解決に資する事業費に充当します。

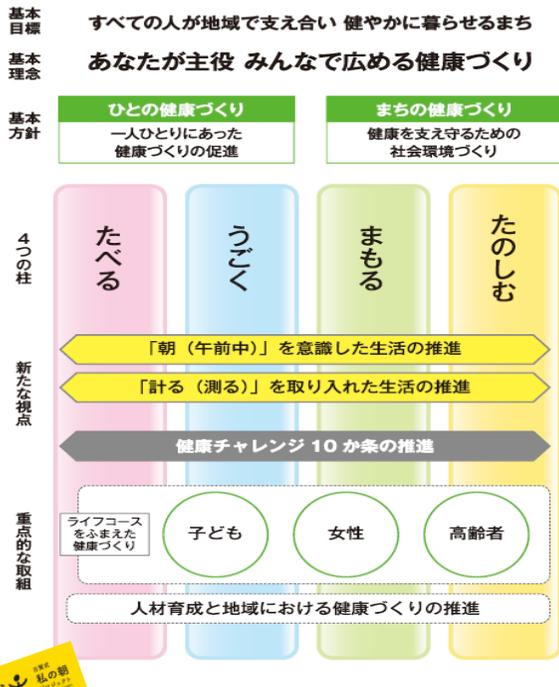


# \* ライフステージに応じた健康づくり \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
健康づくり推進事業費	一般	4款1項3目11事業	3,309千円	150	健康介護課

【目的】 2040年の超高齢社会に備え、子どもから高齢者まで各ライフステージに対応した健康増進及び介護予防に取り組みます。

## 健康増進計画(第三次)・食育推進計画(第二次)



### 産学官連携「古賀式 私の朝プロジェクト」

産学官が連携し、朝食の習慣化や朝の時間を有効活用する取組を通して市民の健康づくりを推進します。

## 子どもの健康づくり推進事業

子どもの将来にわたる生活習慣病予防や健康増進を図るため、子どもの骨に着目した健康づくりを推進します。

### 生活習慣記録

子どもたちが、5日間の生活習慣を記録し、各児童・生徒に結果表を配布(年2回実施予定)

福岡工業大学が開発したシステムを活用



### 健康講話

成長期の体づくりや骨づくりに関する講話



### 骨密度測定・健康講話

- 健康づくり推進員の協力のもと骨密度測定を実施
- 生活習慣記録の結果の説明や健康講話を実施



### 健康チャレンジ10か条の啓発

保健だよりや給食だよりを活用した健康情報の提供、健康チャレンジ10か条のポスター掲示等

## \* 感染症の予防・拡大防止 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
感染症対策事業費	一般	4款1項4目15事業	66,476千円	152	健康介護課

### 【事業の目的】

- ・ 予防接種の接種率の向上を図ることにより、伝染の恐れがある疾病の発生、まん延を防止し公衆衛生の向上をめざします。

### 【令和8年度の主な取組】

#### ● 高齢者インフルエンザ予防接種助成

- ・ 助成回数：年に1回
- ・ 接種場所：指定医療機関
- ・ 自己負担金有

**New!** 75歳以上の方が接種するワクチンの種類に高用量インフルエンザHAワクチンを追加

#### ● 高齢者肺炎球菌予防接種助成

- ・ 助成回数：生涯で1回
- ・ 接種場所：指定医療機関
- ・ 自己負担金有

**New!** 接種するワクチンを沈降20価肺炎球菌結合型ワクチンに変更

#### ● 高齢者新型コロナワクチン接種助成

- ・ 助成回数：年に1回
- ・ 接種場所：指定医療機関
- ・ 自己負担金有

#### ● 高齢者带状疱疹ワクチン接種助成

- ・ 助成回数：生涯で1回  
※組換えワクチンは2回
- ・ 接種場所：指定医療機関
- ・ 自己負担金有



#### ● 妊娠希望者等への風しん予防接種助成

- ・ 風しんの単独ワクチン、麻しん風しん混合ワクチン接種にかかる費用のうち5,000円を上限に助成
- ・ 助成回数：生涯で1回
- ・ 対象者：①妊娠希望者  
②妊娠希望者・妊婦の配偶者（パートナーを含む）  
③妊婦などの同居者

## \* 子育ての不安感や孤立感を軽減し、子どもの健やかな育ちを支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
妊娠・出産・乳幼児期支援事業費	一般	4款1項5目11事業	220,663千円	154	子ども家庭センター

### 1か月児健診

1か月児への健康診査を受診する保護者に対して、費用補助を行います。受診により疾病及び異常を早期に発見し、適切な処置が行われることで、その進行を未然に防止するとともに、保護者への育児に関する助言を行い、乳児の健康の保持及び増進を図ります。



### 5歳児健診

年中児（当該年度に5歳になる幼児）に対しての健康診査を試行的に開始します。子どもの特性を早期に把握し、特性に合わせた適切な支援を行うとともに、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持及び増進を図ります。



# \* 人生100年時代 健康で心豊かに生きていくために 疾病予防・早期発見 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
疾病予防・早期発見事業費	一般	4款1項5目14事業	46,947千円	156	健康介護課
	国保	4款1項1目14事業	43,978千円	19	

## 【事業の目的】

- ・ 特定健診・がん検診を実施し、生活習慣病の発症予防及びがんの早期発見・早期治療につなげます。
- ・ 保健指導が必要となる対象者には保健指導を実施し、必要な助言や受診勧奨を行い、重症化予防につなげます。

## 【令和8年度の主な取組】

- ・ **認知症リスク因子**とされる**視力・聴力低下の早期発見**につなげるため、**令和8年度**より特定健診等を集団健診で受診する**65歳以上の市民の視力・聴力検査**について**検査費用を市が負担**します。

### <がん検診など>

- ・ 胃、肺、子宮頸、乳、大腸の各種がん検診の実施
- New!** 特定健診等を集団健診で受診する**65歳以上の市民の視力・聴力検査**について**検査費用を市が負担**
- ・ 健康についての啓発のため、市民健康講座を実施
- ・ 骨粗しょう症検診の実施
- ・ 歯周疾患個別検診の実施



### <特定健康診査・特定保健指導など>

- ・ 国民健康保険被保険者に対して特定健康診査事業を実施
- ・ 生活習慣病の発症・重症化予防を図るため、健診結果に基づく保健指導を実施
- ・ 集団健診の継続受診率向上のため、おまかせ予約を継続
- ・ 国民健康保険被保険者への生活習慣病にかかる啓発のため、血糖値改善塾等を実施



## \* し尿等の適正処理・古賀市海津木苑の周辺整備 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
し尿処理事業費	一般	4款2項3目69事業	166,541千円	160	環境課

古賀市及び福津市から発生するし尿・浄化槽汚泥等の処理を適正に行うため、設備機器管理を適切に行い、施設の維持管理に努めます。

また、旧処理棟及び仮事務所の解体工事を行うと併に工事監理等委託を行い安全に進めます。

### 【令和8年度の主な取組】

- ① 搬入し尿等の適正処理が行えるよう、施設の維持管理に努めます。
- ② 施設設備管理を適切に実施し、処理コスト削減につなげます。
- ③ 環境と人権をテーマとした情報発信を行います。



## \* 就労の促進と雇用の確保 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
職業紹介事業費	一般	5款1項1目14事業	13,644千円	166	商工政策課

就労を希望する市民の求職活動における利便性向上と就労機会を拡大するため、相談窓口を設置し、就労を支援するとともに、企業の求人のニーズに対応します。

### <職業紹介事業>

#### 【令和8年度の主な取組】

- ・古賀市無料職業紹介所における就職相談を行います。
- ・市内企業の訪問等により収集した求人情報を紹介所窓口やインターネット等で求職者に提供します。
- ・就労のためのパソコン等の技能習得に係る費用を補助します。
- ・新たに合同会社説明会を開催し、市内企業への就業を促進します。



## \* 安定した農業経営のための支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
農業者経営安定支援事業費	一般	6款1項3目21事業	87,835千円	170	農林振興課

市内の農業者に対して、農業施設等の維持・設置や農業者・団体に対する補助等を行うことにより、農業の安定した経営を支援します。

### ① 農業担い手支援事業

18,682千円

#### 【主な取組】

- ・ 将来の農地の担い手となる新規就農者の育成確保に向け、経営発展のための支援や情報提供などを行います。
- ・ 女性農業者の育成支援を行います。
- ・ 米の安定供給のため、転作の支援を行います。
- ・ スマート農業の活用に向けた導入支援を行います。

### ② 農業設備等整備支援事業

48,937千円

#### 【主な取組】

- ・ 高収益型農業の規模拡大や継続のための支援を行います。
- ・ 農業施設や農業機械を規模拡大する際の支援を行います。



### ③ 有害鳥獣対策事業

20,216千円

#### 【主な取組】

- ・ 農作物被害防止のため、ワナの設置等の支援を行います。
- ・ ほ場への電気柵設置の支援を行います。
- ・ 農作物被害の軽減を図るため、農地等が近い森林において見通しの良い緩衝林帯を整備します。

緩衝林帯整備のイメージ



整備前



整備後

## スマート技術を用いた農業の推進 (スマート農業推進事業費補助金)

### 【目的】

スマート技術を用いた農業機械・機器等の導入の取組を支援し、農作業の効率化や負担の軽減、生産性の向上など農業が抱える課題を解決していくことにより、地域農業の持続的な発展を図ります。

### 【取組内容】

農作業の省力化・効率化や生産性の向上につながるリモコン自走式草刈機等のスマート農業機械・機器等の活用に向けた導入を支援します。



## 新規就農者の育成確保支援 (新規就農者確保緊急円滑化対策補助金)

### 【目的】

新規就農者等の就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入取組を支援し、次世代の地域農業を担う農業者を育成・確保します。

### 【取組内容】

将来の市内農業の担い手となる新規就農者が取り組む、農業用機械・施設等の導入にかかる費用の一部を補助します。



## 園芸農業の機械設備導入支援 (活力ある高収益型園芸産地育成事業)

### 【目的】

園芸農業の生産額の増加と持続的な発展及び、安全安心の取組等により市場や消費者の評価向上を図ります。また、生産の省力化・省エネルギー化を図ることで、活力ある園芸産地を育成します。

### 【取組内容】

施設園芸作物の品質向上や経営コストの削減につながる施設や機械の導入等にかかる経費の一部を補助します。



## \* 担い手への農地集積・集約化促進のためのほ場整備事業 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
農業基盤整備促進事業費	一般	6款1項4目20事業	28,489千円	176	農林振興課

### 【目的・効果】

目的：薦野清滝地区におけるほ場の大区画化、農道の整備、用水路・排水路の整備を行います。

効果：①大型機械導入により農業生産性が向上します。

②排水条件の整備や水田の汎用化により、麦、野菜などの作付が可能となります。

③担い手への農地利用集積により、農業経営の安定化が図られます。



薦野清滝地区1工区施工中の状況



基盤整備後の小野南部地区における麦の作付状況

### 【事業計画】

- 平成31年度 検討委員会設置、仮同意の徴集
- 令和2年度 事業計画（案）の作成、基盤整備推進協議会設置
- 令和3年度 事業採択申請事前調査
- 令和4年度 事業採択申請
- 令和5年度 事業採択、詳細設計、土地改良区設立
- 令和6年度 一期工事
- 令和7年度 二期工事
- 令和8年度 三期工事
- 令和9年度 四期工事
- 令和10年度 確定測量、換地計画作成、暗渠排水工事
- 令和11年度 換地処分、登記、清算金徴収・支払、事業完了

## \* 森林が持つ機能を守るための支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
林業振興事業費	一般	6款2項1目23事業	12,369千円	176	農林振興課

### 【事業概要】

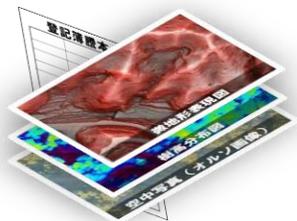
林業の振興及び森林の適正な保全を図り、水源涵養や土砂災害防止等の森林が持つ多面的機能を維持します。



### 公図配置・森林所有者情報整備委託

#### 【主な取組】

- ・森林境界を解析し、分散している森林データと所有者情報等を一体的に管理します。
- ・管理が行われていない森林やその所有者を整理することにより、森林経営管理意向調査に活用します。



### 竹林整備事業補助

#### 【主な取組】

- ・森林の保全を図るため、放置竹林対策に着手します。
- ・市内の放置竹林について、所有者等が竹の伐採等を実施する際の費用の一部を補助します。
- ・公民連携による竹林整備を支援します。



整備前

整備後

## \* 商工業の活性化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
商工業活性化推進事業費	一般	7款1項2目11事業 2款1項9目11事業	28,466千円 562,705千円	182 74	商工政策課

【目的】 商工業が活性化し、交流と賑わいによる地域経済の持続的な発展と地域の活力向上をもたらし、市民のより良い暮らしを支えているまちをめざします。

### <ふるさと応援寄附事業>

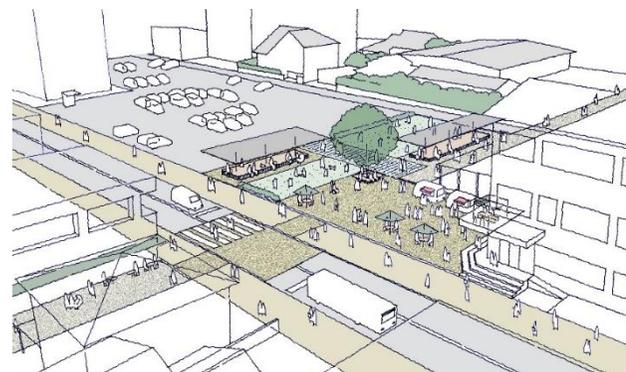
#### 【令和8年度の主な取組】

- ・新規返礼品の開発及び既存商品のブラッシュアップを促進します。
- ・広告や各種ふるさと納税サイトの積極的な活用によるPRを行います。

### <商工業関連施設管理事業>

#### 【令和8年度の主な取組】

駅前憩いの広場について、イベント等をより実施しやすくするための改修に向けた設計を行います。併せて、リノベーションを進める商工会館との相乗効果が得られる活用方法を検討します。これによりイベント開催数の増加を促し、市内事業者のPRや売上拡大の機会創出を図ります。



## \* 商工業の活性化 \*

### 【令和8年度の主な取組】

- 古賀市のモノづくり力を効果的にPRするとともに、市内事業者の販路拡大を後押しします。  
【PRするための主なイベント】食の祭典 工場見学体験教室 まつり古賀 市観光協会による市外イベント出店
- オープンファクトリーを推進することで、市内外の事業者等による協業・新事業創出等を図り、「モノづくりのまち」古賀の競争力強化、ブランド向上を促進します。具体的には、工場見学会やものづくり体験等を実施する事業者に対して、その実施のために必要な施設整備等の経費の一部を補助します。
- 市内事業者の安定的な人材確保や持続可能な経営の実現に向けて、地元で働く意欲や地元企業への愛着を持った人材を育てるため、学生向けの工場見学バスツアーについて実施方法を工夫する等、市内事業者の紹介等のPRを強化します。

オープンファクトリー：企業が生産現場を一般公開したり、来場者がモノづくり等を体験したりするイベント

市内でオープンファクトリーの手法を活用し、企業価値やブランド力の向上、他者との協業による事業拡大等を促進することで、「モノづくりのまち」古賀の魅力を市内外に効果的に発信するための基盤の構築を図ります。



工場見学バスツアー  
(小・中学生向け)



工場見学バスツアー  
(高校生向け)



## \* 商工業の活性化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
経営支援事業費	一般	7款1項2目12事業	54,332千円	184	商工政策課

### 【目的】

日本の総企業数の99%を占める中小企業に対し、経営面からの支援を行うことにより、地域経済の発展を図ります。

### 【令和8年度の主な取組】

商工会館リノベーションに係る設計費を補助し、改修内容の具体化と事業化を後押しします。リノベーションの大枠は、1階を市民に開放するオープンスペース、2・3階にコワーキングスペースを整備する計画とし、交流や活動が生まれる使い方・運営方法も含めて検討します。あわせて、市内事業者の事業承継支援を強化するため、市民アンケートの実施、専用サイトの構築、セミナー開催等を計画し、課題把握から相談・支援につながる体制を整えます。さらに、既存の創業支援や駅前憩いの広場改修と連動させ、商工会館を核に市の商工業課題の解決に資する共創拠点形成をめざします。

オープンスペース



経営相談



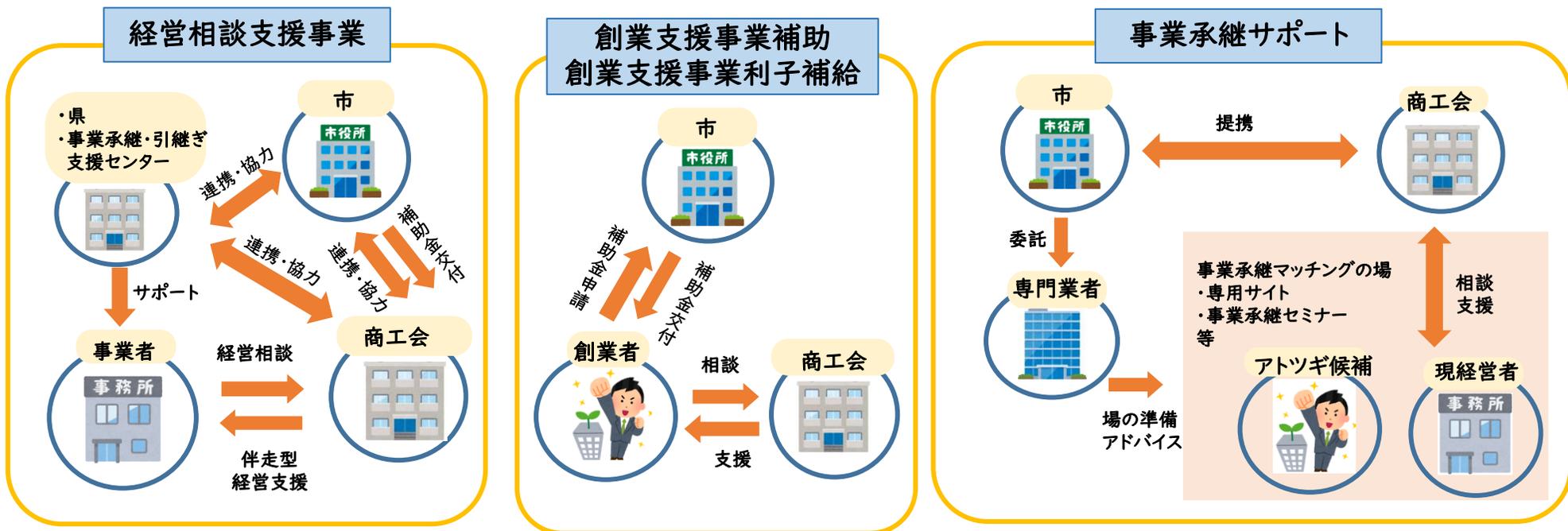
コワーキングスペース



## \* 商工業の活性化 \*

### 【令和8年度の主な取組】

商工会館のリノベーション後を見据え、商工会の機能強化を支援します。一般市民や商工会会員以外も集う共創の拠点にふさわしい「新しい商工会」として、創業・経営改善・販路開拓・人材確保等の相談に切れ目なく対応できる相談支援体制を、関係者と協力して構築するため、商工振興補助金を増額します。あわせて、引き続き市内での創業に対して補助金を交付し、挑戦する事業者を後押しします。さらに、事業承継のサポートを一層強化し、創業と並ぶ経営支援の柱として位置づけ、相談体制の整備や周知、支援メニューの充実など取組を強化します。



## \* 観光の活性化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
観光客誘致促進事業費	一般	7款1項3目16事業	23,507千円	184	商工政策課

**【目的】** 本市観光ブランドコンセプトに沿って、観光・物産・情報発信を推進し、市内外に本市の魅力をPRし、誘客促進を図ります。また、近隣市町と広域で連携し、広くエリアでの観光振興を図ります。

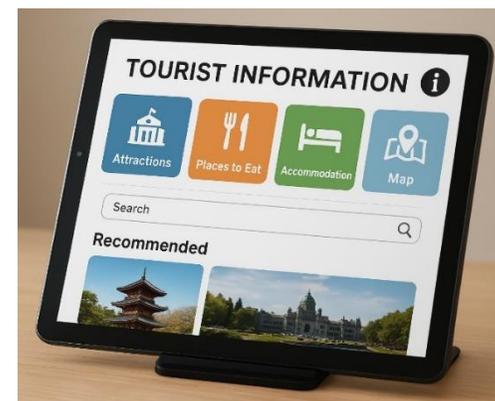
### 【令和8年度の主な取組】

誘客促進を図るために、次の事業を実施します。

- ・ 令和7年度に引き続き、市内外でのイベントに出店し、本市の魅力や特産品等をPRします。
- ・ 地域活性化起業人制度を活用し、民間活力の導入により、観光・物産・情報発信の機能を強化します。
- ・ メディアへ出演し、市内外に広く本市観光の魅力を発信します。
- ・ 生成AIを利用した観光案内システムの実証実験を実施します。[新規]



イベント出店



観光案内システム

## \* 市道の維持管理 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
道路橋梁管理事業費	一般	8款2項1目48事業	56,154千円	188	建設課
		8款2項2目48事業	447,793千円	190	

○安全・安心な道路環境実現のため、JR駅施設や道路の適切な維持管理を行います。

### 【令和8年度の主な事業】

- ・ JR駅施設管理 自由通路清掃委託、エレベーター保守点検委託、駐輪場指導管理委託、放置自転車処理委託、施設修繕
- ・ 道路管理 植樹帯管理（剪定、除草、防草対策）、橋梁点検委託、道路照明灯点検委託、舗装補修工事、照明灯等補修工事、ゾーン30プラス整備工事、施設修繕、原材料支給、道路環境美化、占用審査、特殊車両通行審査、臨時運行審査、市有地境界管理



千鳥駅東口駅前広場



ゾーン30プラス整備後の古賀西小校区周辺

## \* 幹線道路の整備 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
幹線道路整備事業費	一般	8款2項3目47事業	402,209千円	192	建設課

○円滑な道路交通の実現のため、幹線道路を整備することで、移動時間の短縮、渋滞の緩和に寄与します。

- ・花見佐谷線では国道495号や国道3号へ車両を誘導し、花見小学校周辺への進入車両を減少させるため、道路拡幅に伴う用地交渉を進めます。
- ・栗原水上線（浄水場～古賀東中学校間）では歩行者の安全対策のために道路整備を進めます。
- ・市内企業の物流円滑化と交通安全対策のために、京田馬渡線未整備区間の詳細設計を実施します。

### 【令和8年度の主な事業】

- ・京田馬渡線詳細設計委託
- ・新迎田橋予備設計委託
- ・栗原水上線道路改良工事
- ・花見佐谷線道路改良工事  
(千鳥工区)
- ・花見佐谷線整備（用地、補償）



整備が完了した「浜大塚線」

## \*ユニバーサルデザインに配慮した道路整備\*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
道路改良事業費	一般	8款2項3目49事業	93,327千円	194	建設課

○安全で快適な道路環境の実現のため、ユニバーサルデザインに配慮した道路を整備します。

- ・西鉄宮地岳線跡地では、地域内の狭あい道路への進入車両減少と歩行者・自転車の安全確保及び緊急車両や災害時に対応するため、車道の整備と物理的に分離した歩道や自転車通行空間の整備を進めます。

### 【令和8年度の主な事業】

- ・西鉄宮地岳線跡地整備関連  
花見134号線道路改良工事（花見東2区）



整備が完了した西鉄宮地岳線跡地

# \* JR古賀駅周辺のまちづくり \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
古賀駅周辺整備事業費	一般	8款4項1目42事業	42,370千円	196	古賀駅周辺開発推進課
古賀駅周辺整備事業費 (R7年度補正)	一般	8款4項1目42事業	41,000千円	補正29	古賀駅周辺開発推進課

古賀駅周辺整備事業ではめざすべき将来像を官民連携により計画し、これまでの古賀駅周辺の歴史を活かしながら新たな古賀の玄関口を再構築していきます。

## <古賀駅西口周辺整備>

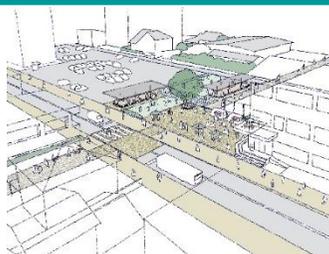
JR古賀駅西口周辺地区は、居心地の良いウォーカブルな空間にするために、駅前広場再整備に向けた関係機関協議を行いながら都市計画変更の手續きに着手します。また、官民連携によるウォーカブルな取り組みの支援、将来的な基盤整備を見据えた沿道利活用促進として、沿道利活用社会実験及び公共空間活用に関する周知・啓発・支援を実施します。

### 【令和8年度実施事業】

- 古賀駅西口周辺関係機関協議
- 古賀駅西口周辺沿道利活用促進
- 官民連携ウォーカブル社会実験補助金



古賀駅西口駅前広場周辺の検討イメージ



憩いの広場周辺の検討イメージ

## <古賀駅東口周辺整備>

JR古賀駅東口周辺地区は、道路詳細設計及び用途地域等の都市計画変更の手續きに着手します。また、早期買取希望のある土地及び代替地として確保する予定の土地について、土地評価及び不動産鑑定を実施します。



古賀駅東口の検討イメージ

### 【令和7年度補正実施事業】

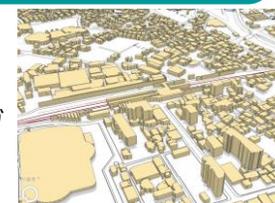
- 古賀駅東口周辺道路詳細設計

### 【令和8年度実施事業】

- 古賀駅東口周辺用途地域等都市計画変更
- 古賀駅東口周辺土地評価及び不動産鑑定

## <都市空間情報デジタル基盤構築事業>

古賀駅周辺の将来イメージを3次元に再現し、道路詳細設計の成果をデジタル上に重ねて、より具体的な都市プランニングに役立てます。また、3Dモデル上での将来イメージ動画を作成し、住民との相互理解を促すための利活用を図ります。



古賀駅周辺の3次元イメージ

### 【令和7年度補正実施事業】

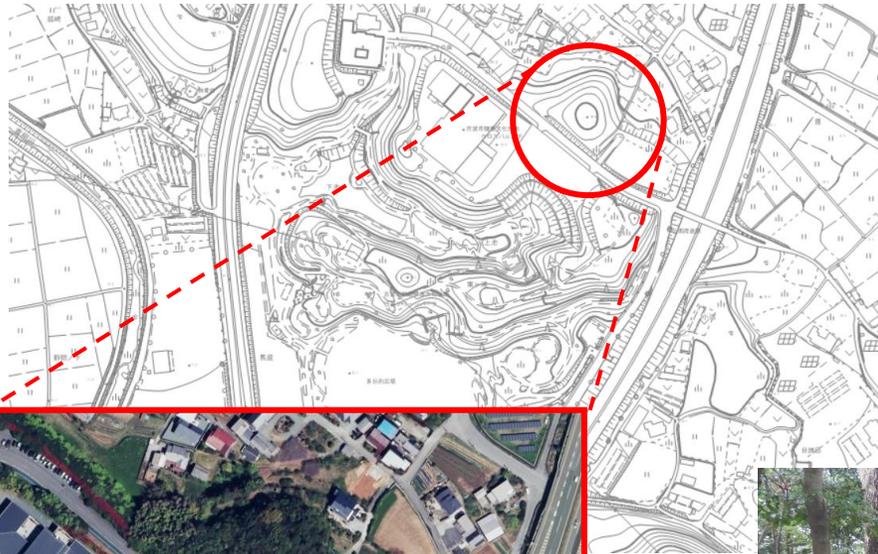
- 3Dモデル上での将来イメージ動画の作成

## \* 古賀グリーンパークで展示林の整備を実施します \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
公園管理事業費	一般	8款4項2目46事業	446,585千円	200	都市整備課

### 事業内容

古賀グリーンパーク北側の「市民の森」において、生育した樹林を適正に管理するとともに、市民が森林に親しむ機会を拡大するため、福岡県森林環境税の事業を活用した森林整備（展示林事業）を実施し、繁茂しすぎた樹林の間引きや遊歩道の整備を行います。



市民の森の外観



上空から見た市民の森



市民の森の内部の様子

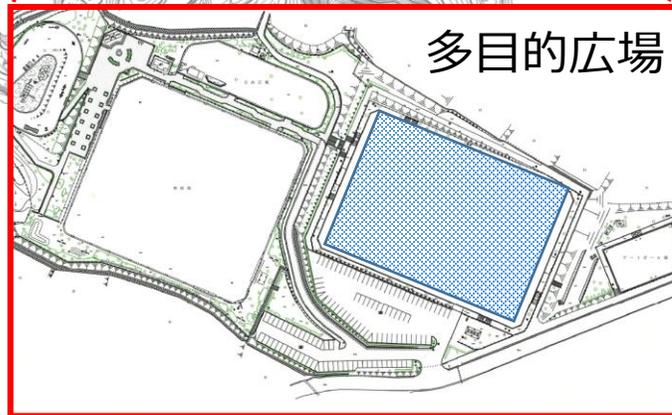
## \* 小野公園多目的広場に夜間照明を設置します \*

### 事業内容

将来の市民体育館移転に伴い縮小する千鳥ヶ池公園多目的広場の機能補完を見据え、市民の利便性向上とスポーツ機会の確保を図るため、小野公園多目的広場へ夜間照明設備を設置します。



小野公園



千鳥ヶ池公園多目的広場の照明の様子です



## \* 自然災害や火災から市民の生命、身体及び財産を保護する防災力の強化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
防災力強化事業費	一般	9款1項3目62事業	14,884千円	210	総務課
		9款1項4目62事業	36,766千円	212	

### 【事業概要】

災害時の住民の被害が最小限となるよう、さまざまな手段により防災情報を発信するため、機器の整備や備蓄品の適切な維持管理を実施し、防災力を強化します。

### 【令和8年度の主な取組】

#### 【消防団強化事業】

消防車両を運転できるように消防団員が準中型自動車免許を取得する費用を補助します。



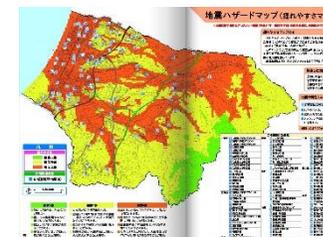
#### 【災害時対応システムの構築】

被害情報を集約し、市民向けに災害状況を公開するシステムを構築します。



#### 【地震ハザードマップ等の改訂】

令和7年度に見直された福岡県の地震に関する防災アセスメント調査結果を基に地震ハザードマップを作成します。



#### 【地域防災計画等の改訂】

国の防災基本計画及び福岡県地域防災計画が修正されたため、関係法令の改正や最新の災害施策を踏まえて市地域防災計画の見直しに着手します。

## \* 就学等に係る費用の補助 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
修学支援事業費	一般	10款1項3目18事業	71,279千円	218	学校教育課

【目的】 経済的な理由等で、就学や進学が困難な者に対して、必要な費用の一部を給付または貸与することで義務教育の円滑な実施を図るとともに、卒業後の進学や自立を支援します。また、様々な境遇にある児童生徒に対し、必要な費用の一部を補助することで多様な学びの機会を保障するとともに、教育的支援を実施します。

### 【支 援 内 容】

#### 【就学援助費】

経済的理由のため就学が困難な市内外の国公立小中学校に就学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等を支給します。オンラインでの申請が可能です。

#### 【特別支援教育就学奨励費】

特別支援学級等に在籍している児童生徒の保護者に対し、学用品費等を支給します。

#### 【高等学校等入学支援金】

経済的理由のため高等学校等への進学が困難な中学3年生に対し、高等学校等への入学に伴う費用の一部を支給します。オンラインでの申請が可能です。

#### 【若年者専修学校等技能習得資金貸与制度】

経済的理由のため職業に必要な技能や知識の習得が困難な者に対し、専修学校等への修学に必要な技能習得資金を貸与します。

#### 【外国人学校児童生徒就学補助金】

外国人学校に在籍している児童生徒の保護者に対し、外国人学校在籍に伴う費用の一部を支給します。

#### 【フリースクール等利用児童生徒支援補助金】

フリースクール等を利用している児童生徒の保護者に対し、フリースクール等利用に伴う費用の一部を支給します。

# 就学援助受給世帯に対するクラブ活動費の支給

## 【目的】

近年の物価高騰の影響もあり、部活動にかかる用具の購入費など家計への負担は年々増加しています。さらに、本市は部活動の地域移行・展開を令和10年8月までを目標に取り組んでおり、会費など家庭の経済的負担が増加することから、就学援助制度の中で経済的支援を行うことで、子ども達のスポーツ・文化芸術活動が継続できる環境を整えます。

## 【対象者】

就学援助を受給している世帯（生活保護受給世帯を含む）のうち、部活動や地域クラブ等に所属する中学校生徒

## 【支給額・支給時期】

30,150円（年額）

※支給額の根拠

要保護児童生徒援助費補助金（国庫補助）のクラブ活動費の単価と同額



## \* きめ細かな学びの保障 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
学習支援体制充実事業費	一般	10款1項3目25事業	18,879千円	220	学校教育課

### 多様な人的配置

児童生徒の学びと育ちをきめ細かく支え、豊かな心と健やかな体、確かな学力を育むため、多様な人的配置を行い、一人ひとりが安心して学ぶことができる体制を確保します。

- 小中学校全ての学年で原則35人以下学級を実施する少人数学級対応講師の配置
- 学習指導や生活指導で担任の補助等を行う教育支援員の配置
- 日本語で学校生活を送るため支援する日本語講師の派遣



### 教職員の指導力の向上

児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行うため、教職員の知識・技能等の資質の向上に向け、研修を行います。

- 教職員を対象とした市教育委員会主催の研修の実施
- 教師用教科書・指導書の購入

### 教育相談

■ 児童生徒の様々な悩みに対応し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等による児童生徒本人や保護者などに助言する教育相談を行います。



■ 教育支援センター「あすなる教室」が、不登校児童生徒にとって学びたいと思ったときに学べる学校以外の安心できる「居場所」「行き場所」となるよう取り組みます。



■ 教室に入りづらい児童生徒にとって、学校内の居場所の一つとなる「校内教育支援センター」の運営を充実するため、担当する教員の配置や専用部屋の備品を整備します。



## \* 小中学校施設の維持管理 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
学校施設管理事業費	一般	10款1項5目28事業	1,080,520千円	226	教育総務課
学校施設管理事業費（R7年度補正）	一般	10款1項5目28事業	192,361千円 ※増額分	補正31	教育総務課

古賀市立の小中学校施設（小学校8校・中学校3校）を効率的に維持管理・保全するとともに、児童生徒が安全に学べる場を提供します。



### 計画的な予防保全による 建物の長寿命化

大規模改造、外壁・屋上改修 など



### ニーズに応じた対応

空調整備、バリアフリー化  
省エネ化、多目的化  
学級数増に伴う間仕切り など



### 法定点検・維持管理

消防設備・電気設備点検  
エレベーター点検、  
水質検査、植栽管理 など



### 不具合箇所の修繕

漏水・雨漏り対応  
床・扉・トイレ修繕  
設備補修 など

## 【令和8年度の主な取組】

▶古賀中学校の管理棟の増築工事をを行います。

▶古賀中学校にエレベーターを設置するための設計を行います。

▶青柳小学校・古賀東小学校・古賀中学校・古賀北中学校の体育館・武道場の空調設置工事をを行います。また、これに合わせて断熱性能向上や劣化箇所の改修を行います。

▶古賀西小学校・千鳥小学校・花見小学校・舞の里小学校の体育館に空調を設置するための設計を行います。

▶花見小学校のトイレ洋式化改修工事をを行います。



## \* 文化芸術・歴史施策の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
文化芸術・歴史施策推進事務費	一般	10款2項1目8事業	2,255千円	228	文化課

### 事業の目的

市民等が文化芸術への関心を高め、誰もがその担い手となる意識が持てるよう、また、継続的に文化活動が行えるよう支援します。

本市の様々な歴史事象を市民の財産として後世へ伝えるため市史編さんを行います。併せて資料等の選別や整理を行いながら、既存施設で適切な保存管理を行います。

### <令和8年度の主な取組>

市制施行30周年記念誌「古賀市うるわし2(仮称)」の編集作業を進めます。また、通史となる市史の編さんのため、古賀にゆかりのある資料等の収集・整理に引き続き取り組みます。

#### 歴史資料の収集と保管



### 事業の概要

#### ●文化芸術振興計画

第2期「古賀市文化芸術振興計画」の進捗管理を行い、文化芸術の更なる振興をめざします。

#### ●歴史資料の収集と保管

市史編さんのため、資料を収集するとともに、市内に存在する資料が散逸しないよう、引き続き管理を行います。



#### 記念誌の編集



## \* 人や地域とのつながりを推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
生涯学習推進事業費	一般	10款2項1目44事業	1,900千円	230	生涯学習推進課

市民等を対象とした講座である「リーパスカレッジ」を実施することで、個人の学びを支援するとともに人や地域とのつながりづくりを推進します。

また、学校・地域・家庭の連携を通して児童生徒の健全育成が図られるよう、古賀市立小・中学校のPTCA事業に対し補助金を交付します。

### 〈リーパスカレッジ事業〉

#### 【令和8年度の主な取組】

人生を豊かに過ごすための学びや仲間づくりのきっかけの場となるよう、生涯学習講座「リーパスカレッジ」を企画し、市民や市内に通勤・通学する人を対象に講座を実施します。

### 〈成人祝賀事業〉

#### 【令和8年度の主な取組】

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする20歳の成人に対し祝賀事業を行います。

実行委員を募集し、実行委員が中心となって「20歳のつどい」を企画・運営、開催します。

### 〈PTCA事業補助金〉

#### 【令和8年度の主な取組】

PTCAがより効果的に補助金を活用できるよう、補助金交付先をPTCA連合会から各学校単位へ変更します。



## \* 地域の公民館活動を推進します \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
公民館活動推進事業費	一般	10款2項3目45事業	19,946千円	234	生涯学習推進課

地域コミュニティの活性化につながるよう、住民の身近な地域活動の拠点である地域公民館の活動を支援します。

### 分館長・分館主事全体会の開催

地域の公民館活動が円滑に行われるために、分館長・分館主事に対して、公民館活動に必要な情報提供を行います。

### 公民館運営審議会の開催

市の公民館活動に対して審議し、より良い公民館の運営のあり方を検討します。

### 地域公民館施設整備の支援

地域の公民館活動を支援するために、公民館類似施設整備費補助金を拡充します。



## \* 文化財の公開と活用 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
文化財公開・活用事業費	一般	10款2項5目40事業	1,804千円	240	文化課

### 事業の目的

市民が文化財に触れて関心を高め、郷土の魅力を再発見し、ふるさとへの愛着を高めることができるよう、文化財を一つのツールとして、市内外へ情報を発信します。

### <令和8年度の主な取組>

- ・ 昭和を振り返る企画展を開催します。
- ・ 古賀東中学校内に開設した民俗資料室・漂着物展示室、考古学図書室を活用した取組を進めます。



### 事業の概要

#### ● 企画展の開催

調査や研究の結果、新たに明らかになった文化財や本市の歴史を市民に広く伝えるため、企画展を開催します。

#### ● 自然史・歴史講座

文化財への関心を高めるとともに、文化財の調査・研究・維持・管理を共働で行う市民の育成を図るため、講座や現地学習を実施します。

#### ● 小中学生への郷土史教育

次世代を担う子どもたちが、郷土の歴史や文化財を身近に感じ、誇りを持てるよう各種事業を実施展開します。郷土読本「わたしたちのこが」を活用した学習の機会の充実を図ります。

#### ● 出張歴史資料館

歴史資料館を知らない、又は歴史や文化に興味のない方を対象として、関心を高めるような場面に歴史資料館が出張します。

#### ● 船原古墳など文化財の魅力発信

船原古墳をはじめ、市内の文化財の魅力を様々な媒体で紹介することで、市民が誇れるまちとするとともに、訪問人口を増やし、本市の知名度と魅力を向上させます。



## \* 青少年の多様な体験活動や学習活動の支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
青少年育成活動推進事業費	一般	10款2項6目31事業	12,874千円	242	青少年育成課

青少年が「生き抜く力」を身につけることができるよう、多様な体験活動や学習活動を実施することで、子どもの主体性や協調性を育むとともに、次世代の担い手を育成していきます。

### 〈子どもに関わる大人の人材育成〉

子どもや保護者の多様な居場所をさらに充実させるため、「子どもに関わる大人の人材育成講座」を実施し、地域人材の発掘や活動者間のネットワークづくりを支援します。特に若い世代へアプローチし、将来の担い手を育成します。

### 〈实用英語技能検定（英検）の検定料補助〉

高校生が将来の目標に向かって自身の経験やスキルを高めることを支援するため、实用英語技能検定（英検）の検定料の一部を補助します。



### 〈地域住民が主体となった体験活動事業〉

#### ●通学合宿

4日から7日間程度、小学生が家庭を離れ、地域の公民館に宿泊しながら生活体験活動を行います。

#### ●寺子屋

夏休み等の数日間、公民館や学校を活用し、小学生の学習と体験活動を行います。



### 〈放課後子供教室〉

地域の大人たちの見守りのもと、小学校のグラウンド等で子どもたちが放課後に自由に過ごせる居場所づくりを行います。

また、学童保育所との連携や指導員研修会の実施により、活動の充実を図ります。



### 〈子どもわくわくフェスタ〉

古賀市で活動する青少年育成団体が連携し、子どもたちの体験や活動発表の場となるフェスタを開催します。



### 〈未来の地域リーダー育成プログラム事業（MFKsみらい塾）〉

福岡県、宗像市及び福津市と連携し、中学生を対象として講演やグループワーク等を取り入れた合宿型のプログラムを実施し、将来、地域のリーダーとして活躍する人材の育成を図ります。

## \* 部活動地域展開の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
職員人件費	一般	10款2項7目2事業	3,971千円	244	文化課 生涯学習推進課
		10款3項1目2事業	37,434千円	246	

中学校の文化部・運動部活動の地域展開を円滑に進めるため、地域の文化団体・スポーツ団体等や学校、行政との調整役となる「部活動地域展開コーディネーター」を配置します。コーディネーターは、学校と地域の橋渡し役として、地域クラブの立ち上げ支援や学校、保護者等との情報共有の促進、課題の把握と解決に向けた調整を行い、地域全体で子どもたちの文化芸術・スポーツ活動を支える体制づくりを進めます。



### 部活動地域展開コーディネーター の主な役割

活動場所の確保

地域クラブ、指導者の発掘

運営規則の作成サポート

学校、指導者、保護者間の連絡・調整

## \* 文化芸術の振興 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
文化芸術振興事業費	一般	10款2項7目38事業	7,165千円	244	文化課

第2期古賀市文化芸術振興計画に基づき、各事業に取り組み、ビジョンの達成をめざします。

### 文化芸術 振興事業 の目的

子どもたちを中心に、市民の文化芸術に触れる機会の提供や活動への興味・関心を高め、文化活動の担い手となるよう、文化団体とともに事業に取り組みます。

継続的に行うことで、文化に触れる環境を維持することが必要

### 文化芸術振興事業

市民が文化芸術に触れる機会や成果発表の場を、市民参加型でつくります。

- ・ 古賀市芸術文化の祭典
- ・ 古賀市童謡まつり
- ・ コンサート事業 ほか



### アートバス事業

市内の小中学生を美術館に引率し、本物の美術作品に直接触れるとともに、学芸員による講話や参加者同士の対話を通じて、芸術の魅力を学び楽しむことができる機会を創出します。



### 文化力向上事業

小中学校の授業等の時間に美術作品を「観る」「知る」「描く」体験や、国史跡船原古墳を「見る」「知る」「学ぶ」機会をとおして、文化芸術への関心向上を図ります。



### 移動美術館展事業

福岡県立美術館と市が所蔵している美術品を展示する「移動美術館展」や関連イベントを実施し、文化芸術に触れる機会や体験する機会をつくります。



## \* 市民駅伝競走大会による体力向上と地域交流の支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
スポーツ活動推進事業費	一般	10款3項1目35事業	1,442千円	248	生涯学習推進課

市民駅伝競走大会は、昭和30年に古賀町・青柳村・小野村が合併し、古賀町となり、昭和35年、古賀町が全国優良町村表彰を受賞したことを記念して始まった歴史ある大会です。コースは、かつての古賀町・小野村・青柳村の3地区を走行し、町民の一体感を醸成するために設定されました。令和8年度は第67回目の大会となります。市民の健康増進、体力向上及びスポーツ習慣の定着を図るとともに、世代間交流や地域のつながりを深めることを目的として実施しています。

### 【コース概要】

古賀市民グラウンドをスタート、千鳥ヶ池公園をゴールとする  
全6区間11.7Km

- ①市民グラウンド→庄
  - ②庄→町川原一区公民館付近
  - ③町川原一区公民館付近→五所子ども園
  - ④米多比→峠
  - ⑤筵内公民館付近→国道3号線高架下（ハローデイ付近）
  - ⑥国道3号線高架下（ハローデイ付近）→千鳥ヶ池公園
- ※交通状況によりコースが繋がっていない区間がありますが、心のタスキをつないでいきます。



## \* 中学校部活動の地域展開に伴う地域クラブ補助 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
スポーツ活動支援事業費	一般	10款3項1目36事業	5,383千円	248	生涯学習推進課

中学校部活動の地域展開をスポーツ協会等の団体と進めるにあたり、今後古賀市が認定する「地域クラブ」に対し、活動の実施に要する経費の一部を補助することで、生徒の継続的なスポーツ活動の機会を確保します。

### ※地域クラブとは

スポーツ庁が示す要件および認定基準に基づき古賀市が認定した、地域の人々が中心となって行う新しい形のクラブ活動団体のこと。中学校の部活動を継承し発展させた団体で、トップレベルを目指すクラブではなく、スポーツ活動の「きっかけ」となるようなクラブをさします。地域で会費を徴収して自主運営しているクラブやスクールとは異なります。

これまでの部活動



地域展開後の地域クラブ・クラブ（スクール）



## \* 学校空調設備を活用した熱中症リスク軽減とスポーツ活動支援 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
スポーツ施設管理事業費	一般	10款3項2目37事業	207,396千円	248	生涯学習推進課

古賀市武道館で空調設備設置工事を実施します。また、社会体育団体等が、小中学校に設置された空調設備を利用できるようになることで、夏季における熱中症のリスクを軽減し、夏の外気温に左右されることなく、幅広い年代が安心して継続的にスポーツ活動ができるよう支援します。

### 【令和8年度空調設備の利用を開始する体育施設】

- 小野小学校体育館
- 花鶴小学校体育館
- 古賀東中学校体育館
- 古賀東中学校武道場

### 【令和8年度空調設備設置工事をする体育施設】

- 青柳小学校体育館
- 古賀東小学校体育館
- 古賀中学校体育館
- 古賀北中学校体育館・武道場
- 古賀市武道館



## \* 透明性・利便性向上のための給食費管理及び保護者負担軽減 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
給食センター管理運営事業費	一般	10款3項3目29事業	800,282千円	250	学校給食センター

### 学校給食費公会計化に伴う学校給食費等収納システムの導入

給食費公会計化に伴い、学校給食費等収納システムを導入することで効率的な収納管理を行います。



### 小学校における給食費の抜本的な負担軽減 中学校における物価高騰分支援

小学校においては、国の抜本的な負担軽減の実施に併せて、物価高騰による不足分は市が負担します。また、やむを得ない事情で給食の提供を受けることができない児童の保護者等についても負担軽減を図ります。中学校においては、物価高騰分を市が負担し保護者等の負担軽減を継続します。

賄材料費	予算	355,442千円		
	内	小学校物価高騰分	予算	17,516千円
	内	中学校物価高騰分	予算	18,015千円
給食費等負担軽減補助金	予算	3,042千円		
歳入:給食費負担軽減交付金	月5,200円×11月×3,319人	予算	189,846千円	



## \* 職員の市内居住促進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
職員人件費	-	-	-	-	人事秘書課

住居手当のインセンティブにより、職員の市内居住を促進し、地域に根差した行政運営の推進と、市政運営力の向上を図ります

- ・市内に居住する職員の住居手当（借家）を拡充
- ・市内居住の場合、支給上限額を現行の1.5倍に引上げ（5年限度）

### ■ 制度内容（比較）

区分（借家）	現行（上限）	改正後（上限）
市内居住	28,000円	42,000円
市外居住	28,000円	現行のまま

※持ち家は住居手当対象外

※インセンティブ分の予算：5,208千円

### ■ 目的

- ・市内居住の促進
- ・地域とのつながり強化
- ・災害・緊急時の対応力向上
- ・職員の定着、人材確保

### ■ 効果

- ・市内定住職員の増加
- ・地域コミュニティの活性化
- ・市民と職員の距離が近い行政運営

# \* 住み慣れた地域で、健やかに安心して暮らせるために \*

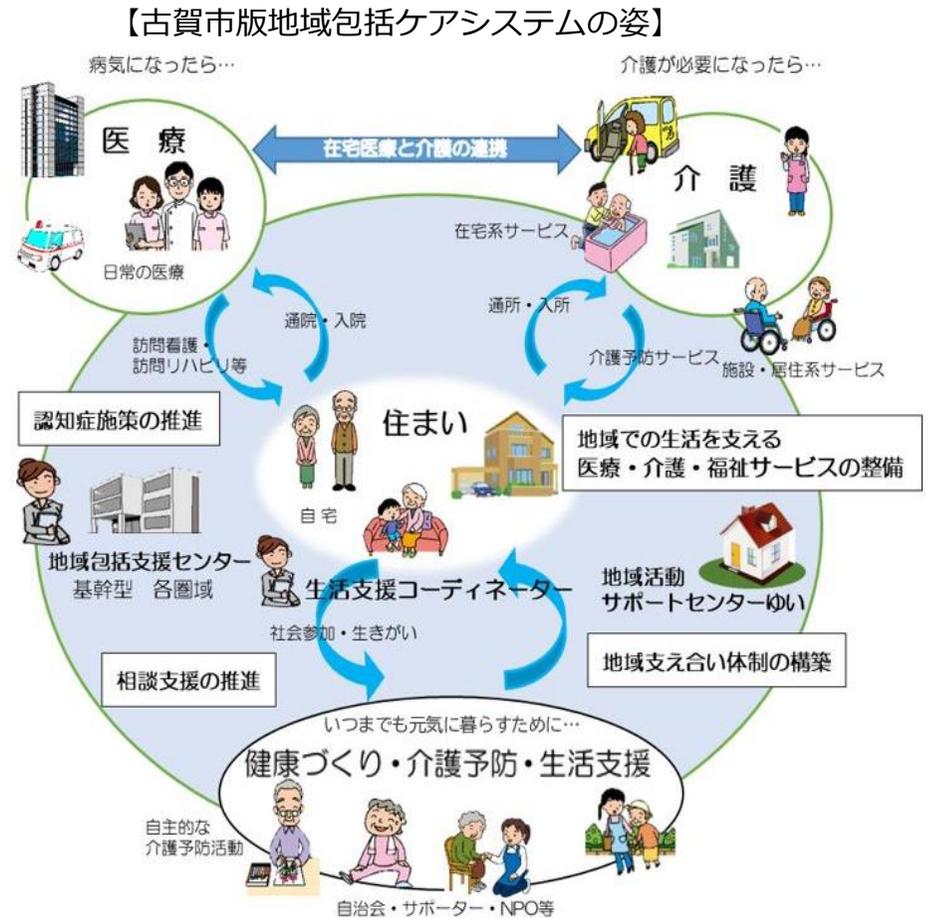
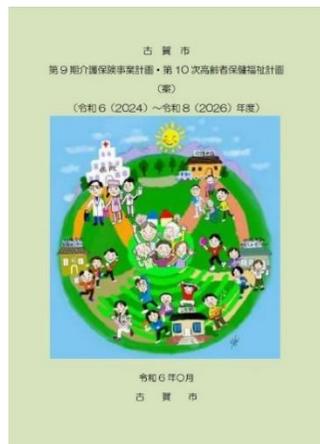
事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
高齢者施策推進事務費	介保	1款4項1目10事業	598千円	13	健康介護課

古賀市介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画の基本理念に基づき、古賀市版地域包括ケアシステムの深化・推進をめざします。

## <高齢者施策推進事務>

### 【令和8年度の主な取組】

- ・令和7年度に実施した介護予防・日常生活圏域二一ズ調査、在宅介護実態調査を踏まえ、第10期介護保険事業計画・第11次高齢者保健福祉計画を策定します。



## \* 認知症施策の推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
認知症総合支援事業費	介保	3款3項1目26事業	483千円	23	福祉課
		3款3項2目26事業	745千円	23	



## \* 水道事業の経営基盤強化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
水道事業経営管理事務	水道				上下水道課

水道事業の経営基盤の強化を図るため、料金収入と経営に係る費用との適切なバランスを維持します。

### 経営基盤強化のための基本方針

- 「古賀市水道ビジョン」及び「古賀市水道事業経営戦略」の進捗管理を行い、経営基盤の強化を図ります。
- 必要な投資に向けた財源確保のため、収益を維持しつつより一層の経費削減を推進します。

### 令和6年度の現況

#### 収納率

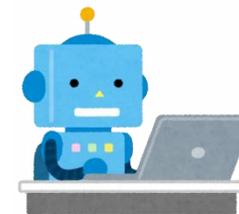
現年度収納率： 97.75%  
過年度収納率： 84.13%

#### 当年度純利益

38,788,497円

### 【令和8年度の主な取組】

- ・水道ビジョン及び経営戦略の見直しを行います。
- ・審議会を開催し適正な水道料金の検証を行います。
- ・経費削減に向け、事務のDXや業務委託を検討するとともに、事務の効率化・簡素化により経営改善に努めます。
- ・水を使った体験や実験ができるイベントを通して、積極的に水の大切さを啓発し、親しみやすい水道のイメージ作りをします。



## \* 上水道施設の機能維持・計画的な整備推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
上水道施設管理事業	水道				上下水道課

水道供給基盤の安定強化と高い有収率を維持し、管路の経年化率を低減させるための管路更新を推進します。また、災害時でも給水を継続できるように、施設の耐震化計画を作成します。

	R2	R3	R4	R5	R6
管路経年化率	22.74%	24.44%	24.98%	24.63%	23.93%
管路更新率	1.93%	1.46%	1.09%	1.36%	1.64%
有収率	97.48%	97.75%	98.43%	98.00%	95.87%

### 耐震化計画



## \* 下水道事業の効率的運営及び経営基盤強化 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書 掲載ページ	担当課
下水道事業経営改善推進事業	下水		54,640千円		上下水道課

### 【目的】

安定した下水道サービスの提供を将来にわたって継続するために、企業会計制度の下、効果的・効率的な事業運営に努め、経営基盤の強化を図ります。

### 【主な分掌事務】

- ・ 下水道事業運営のための資金管理事務
- ・ 経営健全化や財政マネジメント強化に向けた取り組みや財政計画の策定
- ・ 法令に基づく報告・申告事務
- ・ 経営状況や事業内容の見える化及び市民啓発の推進

### 【令和8年度下水道事業会計当初予算】 (税込み、単位：千円)

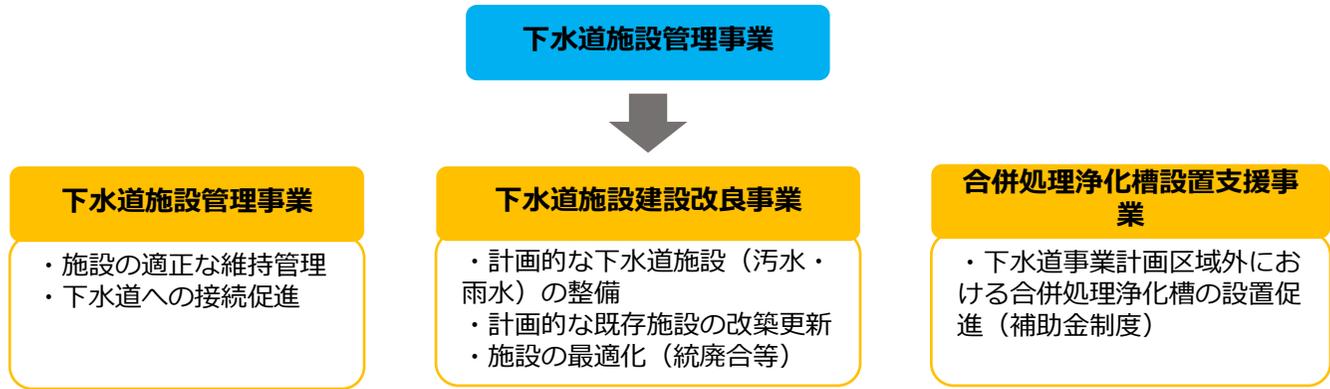
	収益的収支	資本的収支
収 入	2,390,436	1,657,001
支 出	2,483,505	2,184,683
収支の差	-93,069	-527,682

物価の急激な高騰や老朽化した施設の修繕費用等の増加により、収益的収支が赤字となっていることから、定期的な使用料の検証を行うとともに、経営の基本方針である経営戦略を見直します。

# \* 下水道施設の機能維持・計画的な整備推進 \*

事業費名称	会計	科目	予算額	予算説明書掲載ページ	担当課
下水道施設管理事業	下水				上下水道課
	一般	4款1項2目56事業	189,998千円	146	

市民の快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全、集中豪雨等による浸水被害を防止するため、下水道施設の適正な維持管理を行うとともに、下水道事業による計画的な整備や施設の更新、最適化を推進します。



## <下水道施設管理事業>

### 【令和8年度の主な取組】

- 各下水処理場運転管理業務委託
- 汚泥運搬処分委託
- 下水道施設の修繕・維持補修工事
- 水洗便所改造奨励金交付（接続促進）

## <下水道施設建設改良事業>

### 【令和8年度の主な取組】

- 青柳地区管渠整備
- 天神地区雨水耐留池調査検討業務委託
- マンホールポンプ場クラウド化増設工事
- 古賀水再生センター再構築に係る事業計画等変更業務委託
- 古賀水再生センター設備更新工事

## <合併処理浄化槽設置支援事業>

### 【令和8年度の主な取組】

- 合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付（下水道事業計画区域外）

## \* 下水道施設の機能維持・計画的な整備推進 \*

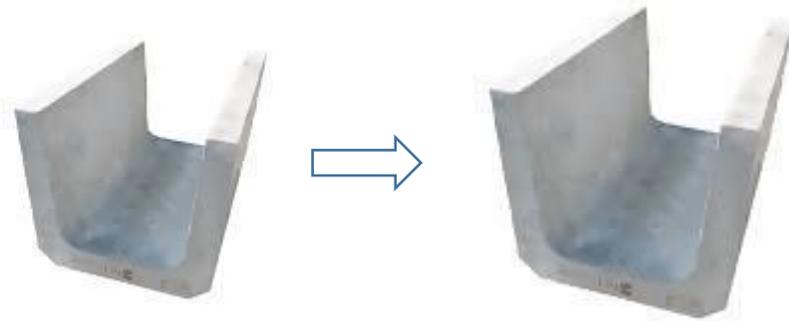
頻発する集中豪雨の浸水被害の軽減を図るため、雨水管渠や排水施設の整備改修工事を進めるとともに、雨水施設設置に係る調査をおこないます。

### 【令和8年度の主な取組】

- ・ 花見地区道路側溝断面改修工事
- ・ 雨水貯留管設置ほか工事
- ・ 天神地区雨水耐留池調査検討業務委託

【道路側溝断面改修】

U240 → U300～U500へ改修



【雨水貯留管設置】

